

だいしんの現況

# DAISHIN DISCLOSURE 2023

C・O・N・T・E・N・T・S

ごあいさつ	01
持続可能な社会の実現を目指して	02
お客さまが安心して取引できる金融機関を目指して	03~04
TOPICS	05
サステナビリティ宣言(自主創造)	06
お取引先への支援	07~08
地域貢献活動	09~10
金融仲介機能の発揮に向けた取り組み	11
地域を支える中小企業を強気にバックアップ!	12~14
地域経済を支えるパートナーとして	15
お客さまからのお申し出に公正・的確に対応するために	16
リスク管理への取り組み	17~18
コンプライアンス(法令等遵守)	19~20
マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策	21~23
総代会に関する事項	24~25
金庫 概要	26~27
支店一覧	28~30



この街のホームドクター  
大阪信用金庫

## ごあいさつ



平素より大阪信用金庫をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

当金庫の経営内容をご理解いただくために、ディスクロージャー「DAISHIN DISCLOSURE 2023 ～だいしんの現況～」を作成いたしました。

経営方針や業績、地域貢献活動などを分かりやすくご案内していますので、どうぞご覧ください。

2022年度の大阪経済は、約3年に亘るコロナ禍に加え、世界情勢の混乱や急速に進んだ円安の影響から、原材料や仕入・エネルギー価格などあらゆる物価が高騰し、中小企業を取り巻く経営環境は依然として厳しい情勢が続きました。

しかし、年度後半は波を打ちながらも感染拡大は徐々に終息に向かい、アフターコロナに向けて行動制限は緩和され、インバウンド需要も回復しつつあり、ようやく経済の動きにも薄明かりが見え始めています。

このような中、当金庫は、DXに向けた取り組みを一気に加速させ、昨年6月に事業主の課題解決のために「だいしんネットAKINAI」を開設し、補助金情報などコンテンツの充実にあります。10月にはインボイス制度対応へのご支援に向けて、信金中央金庫が運営する法人ポータルサイト「ケイエール」のご提供を開始し、「だいしんネットAKINAI」との連携によるDX時代の取引先支援ツールとして運用を始めました。

さらに、インキュベーション型シェアオフィスとして「夢やさかい」に続き、はなてん支店の2階に「夢はなて」を、新大阪支店近くには「YUME ARATA」を開設し、大阪の創業・第二創業者を支援する体制を充実させました。これからもお客さまに寄り添った伴走支援に積極的に取り組んでまいります。

また、当金庫が行動指針に掲げている「自主創造」の精神のもと、全営業店では地域特有の課題を発掘し、行政機関等のご協力を得て、さまざまな地域貢献活動に主体的に取り組む等、サステナブルな活動にチャレンジしています。

2025年に開催される「大阪・関西万博」では、大阪商工会議所と共同で「大阪パビリオン」へ出展することが決まり、大阪の町工場のオンリーワン技術を世界に発信したいと考えています。

2022年度の業績は、期末の預金残高が2兆6,397億円、貸出金残高が1兆5,810億円となり、業務純益は121億円、当期純利益は83億円となりました。

これもひとえにみなさまの長年にわたるご愛顧・ご支援の賜物と深く感謝しております。

先の見えない混沌とした時代にあっても、全役職員の英知を結集し、地元大阪の発展に向けより積極的に取り組んでまいります。

これからも地域金融機関として、みなさまにとって愛着のある信用金庫を目指し、その期待に応えてまいりますので、今後ともご支援、ご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

2023年7月

理事長 高井 嘉津義

# 持続可能な社会の実現を目指して

## 大阪信用金庫SDGs宣言

大阪信用金庫は持続可能な社会の実現のため「この街のホームドクター」として金融サービスの提供を通じて中小企業が有する経営課題や環境問題など地域社会の課題解決に積極的に取り組み、2030年のSDGsの達成に向け使命を果たしてまいります。



SDGsとは、2030年までに貧困を撲滅し、持続可能な社会の実現を目指すものです。2015年9月国連本部で、193の加盟国により採択されました。「みんながずっと地球に住み続けられるようにする」「みんなにとって幸せな未来にする」にはどうしたら良いだろう？と世界の国々がみんなで考えた、17の目標です。

### 大阪信用金庫の 重点項目

**3. すべての人に健康と福祉を**  
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進するため「健康経営」を実践します。

**8. 働きがいも経済成長も**  
**9. 産業と技術革新の基盤をつくろう**  
金融サービスの提供により産業の多様化や技術革新による持続可能な経済成長を保つとともに、すべての人々が働きがいのある人間らしい仕事を持てる社会づくりに貢献します。

**11. 住み続けられるまちづくりを**  
地域経済の活性化をはかり、すべての人々が住みやすく活力に満ちた街づくりを推進します。

**17. パートナーシップで目標を達成しよう**  
持続可能な開発を成功させるため、取引先企業、自治体および諸団体との連携をはかり社会課題の解決に貢献します。

## 基本方針

- 1 地域金融機関として中小金融の円滑をはかり  
地区内産業経済の発展と  
一般大衆の繁栄に寄与する
- 2 常に堅実なる経営を維持し  
役職員は信義誠実を旨とし和をもって協調し  
金庫の永遠の発展と繁栄をはかる
- 3 役職員の健康と幸福を追求し  
常に自信と誇りを保ち  
夢のある職場づくりをめざす

### 地域社会に向けた取り組み



みなさまと共に地域を支える一員として

- ◆女性活躍の推進 ◆金融教育の実施 ◆エコアクション21の普及
- ◆障がい者雇用の推進 ◆だいしんふれあいスマイル基金 ◆花咲かしんきん運動
- ◆さくら・夢授業バスケット教室の実施 ◆清掃・献血活動
- ◆特殊詐欺被害防止への積極的な取り組み

### 地域経済活性化に向けた取り組み



SDGsに貢献する中小企業を強力にバックアップ

- ◆経営課題解決「事業承継」「創業・第二創業」「人材雇用」
- ◆ESG金融に対する積極的な取り組み ◆だいしん創業支援ファンド
- ◆おおさか社会課題解決ファンド ◆中小企業の海外展開支援
- ◆だいしん地域支援プラットフォーム ◆だいしんなんでもネット ◆ビジネスマッチング
- ◆景気動向調査 ◆シェアオフィス「夢やさかい」 ◆だいしんWORK<sup>2</sup>ネット

### 目標達成のためのパートナーシップ



地域経済を支えるパートナーとして

- ◆だいしん産学連携共創機構 ◆大阪府との包括連携協定締結
- ◆大阪労働局との包括連携協定締結 ◆中小企業支援団体との連携
- ◆大阪公立大学・大阪工業大学・大阪芸術大学との産学連携

# お客さまが安心して取引できる金融機関を目指して

当金庫は、大阪府内33市9町1村、兵庫県尼崎市・伊丹市および和歌山県紀の川市（一部除く）・岩出市を営業区域として、地元の中小企業者や住民のみなさまが会員となって、お互いに助け合い、発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。  
また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった分野においてもCSR(企業の社会的責任)を果たすべく、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでいます。

会員数	104,826人
普通出資金	14,760百万円
役職員数	1,337人
店舗数	70店舗 (来店不要型店舗1店舗)

(2023年3月末現在)

## 2023年度 経営計画

金庫が目指す姿 みんなにとって愛着のある信用金庫となり、その期待に応えていく

### 「金庫が目指す姿」に向かって、3つの「S」と3つの「共」を意識しよう

### Speedup (素早い対応)

1. お客様の何気ない一言を大切に、「隠れた課題」や「気付いていない強み」を見つけ、課題解決の**Speedup**を図ろう
2. アフターコロナに向け、お客様の気持ち、立場になって考えよう
3. 迅速な行動と心ある対応で、お客様との信頼関係を深めよう
4. 地域を知り尽くし、**共創**しよう
5. DX化を加速させよう そして、お客様にもっとDXを理解してもらおう

I 課題解決によるお客様・地域との  
リレーションシップ(絆)の強化

### Share (情報共有し、みんなで考える)

1. 金庫にとって有益な情報を**Share**し、付加価値の高いサービスを考えよう
2. SDGsや脱炭素社会のためにできることをみんなで取り組もう
3. みんなの**共助**により、業務が続けられる強い態勢をつくろう
4. 不正・不祥事を生まない職場を一緒に築こう
5. マネロン態勢の整備をみんなで完成させよう

II 収益の多様化と効率経営による  
サステナブル(持続可能)な経営基盤づくり

### Shippai (失敗)をおそれない

1. 失敗は誰にでもつきもの **Shippai**をおそれず、その経験を次に活かそう
2. 何事にも興味を持ち、新しいことに挑戦しよう
3. 個々の弱みをカバーし合える人間関係をつくろう
4. 多様性を認め合い、互いに**共感**できる風土をつくろう
5. 常に問題意識を持ち、無駄をなくし、ミスを減らそう

III 役職員の育成とモチベーション(意欲)を高め、  
生産性向上を図る

行動指針

自主創造

重点目標

純新規事業  
融資先  
2,000先

自己資本額  
1,530億円

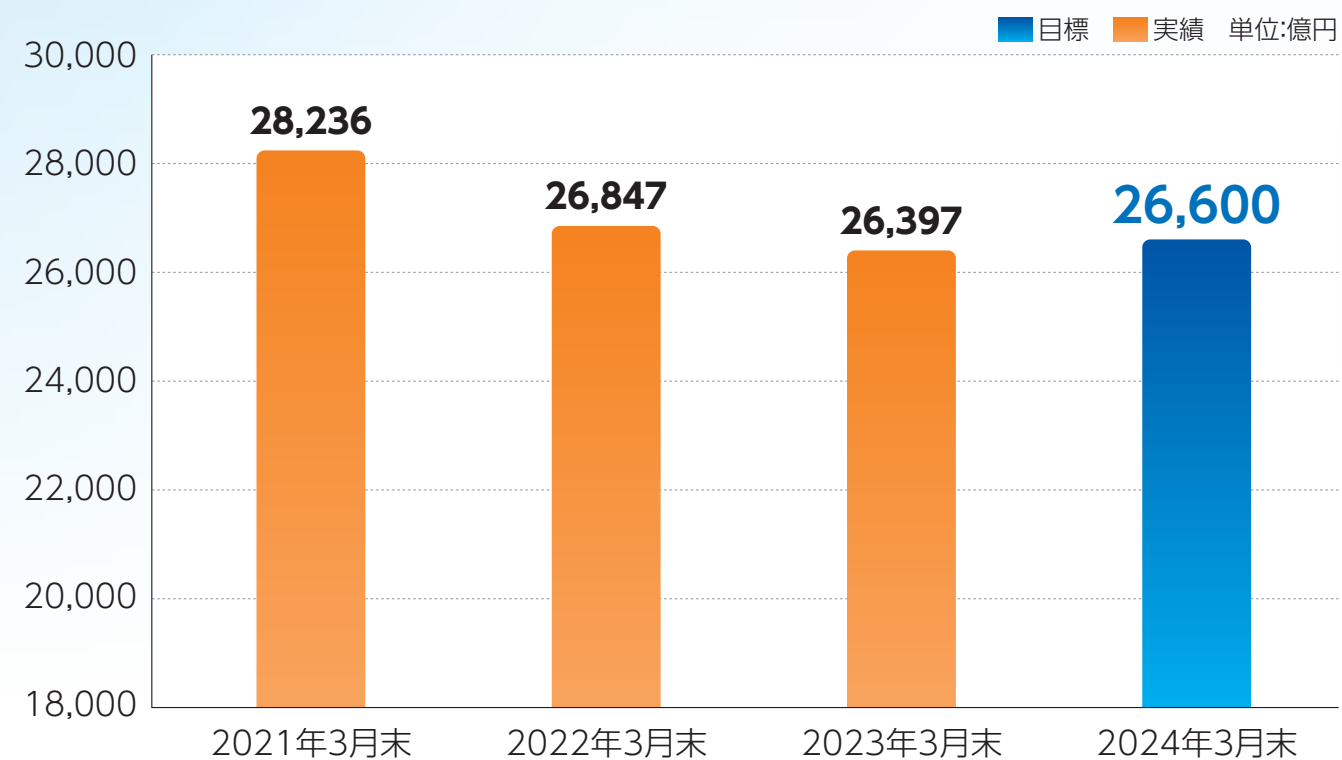
貸出金  
利息収入  
240億円

スローガン

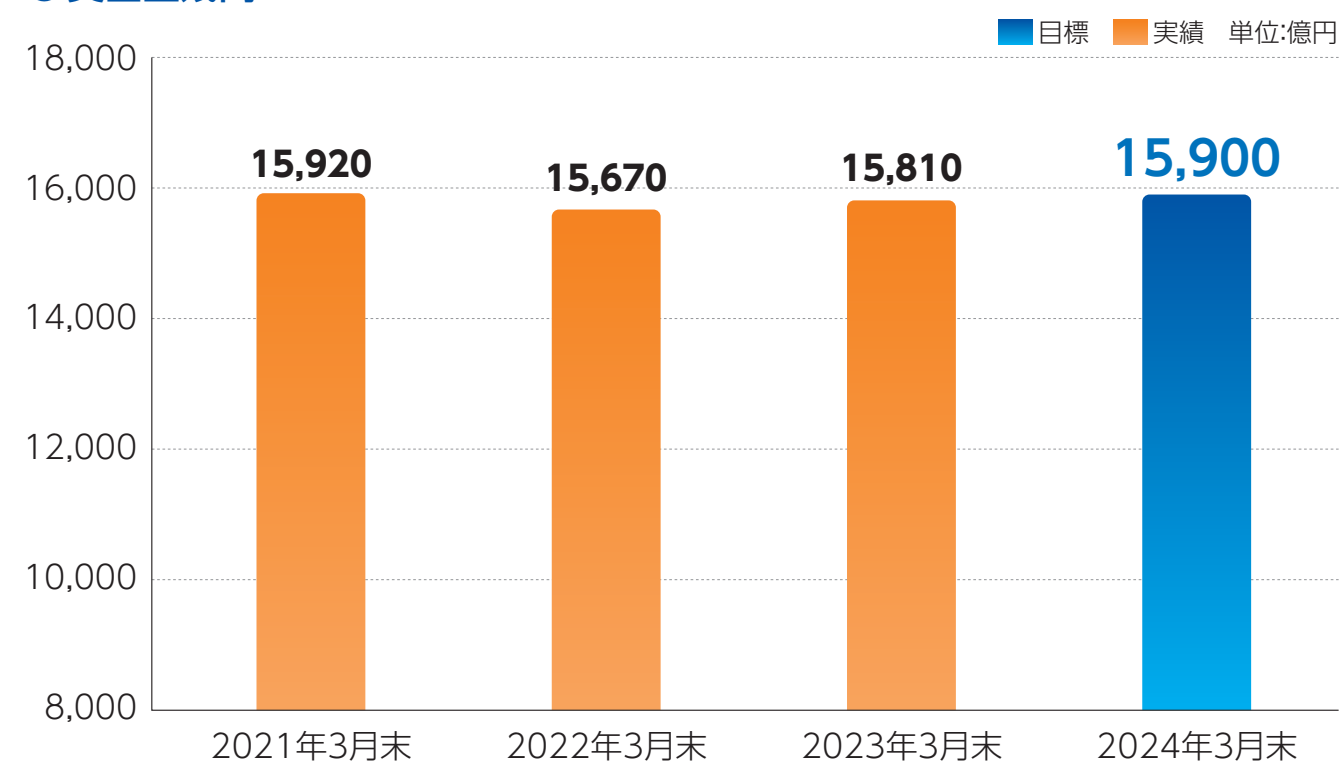
未来につなぐ 新たな挑戦  
この街のホームドクター

## 預金・貸出金残高の推移

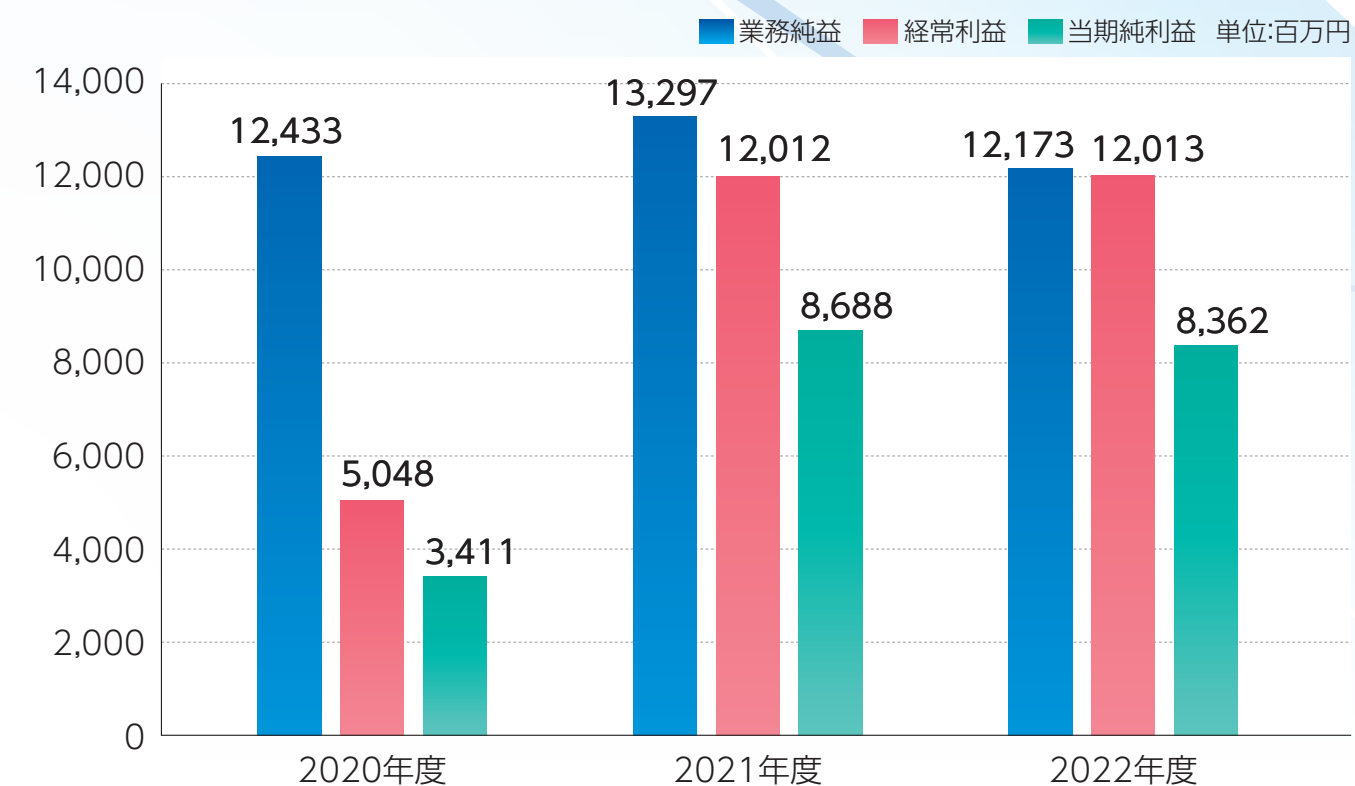
◎預金残高



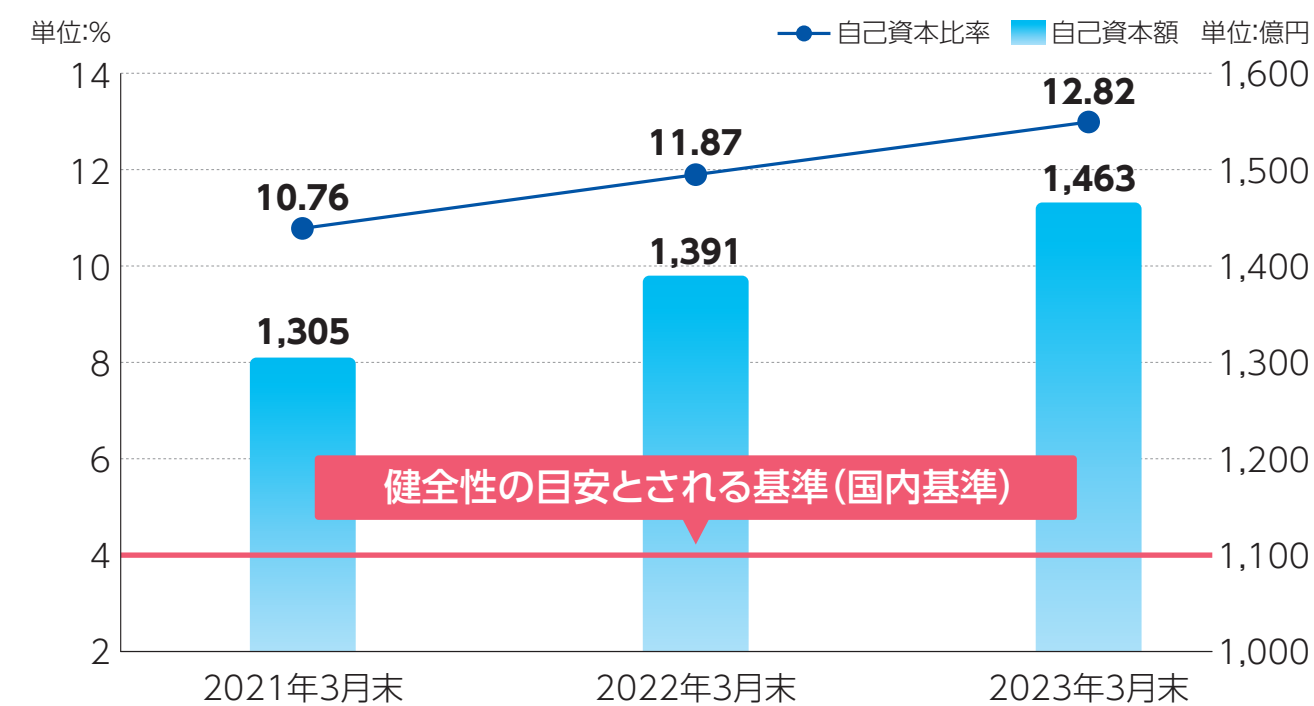
◎貸出金残高



## 収益状況の推移



## 自己資本等の推移



TOPICS

1

3年連続  
「ホワイト500」認定取得

2023年3月8日、「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として、「健康経営優良法人2023」（経済産業省、日本健康会議）に認定されました。

当金庫は、認定企業の上位500社である「ホワイト500」に3年連続で選出されています。



2023  
健康経営優良法人  
Health and productivity  
ホワイト500



インフルエンザ予防接種職域実施



ヨガセミナー開催



「健康経営優良法人取得支援セミナー」実施

TOPICS

2

はなてん支店 新店舗 だいしんシェアオフィス「夢はなて」  
グランドオープン

2022年7月11日、はなてん支店は緑橋支店を統合してJR放出駅近くに移転し、オープンセレモニーが開催されました。2階には創業・第二創業を支援するインキュベーション施設「夢はなて」がオープンし、新規事業者を積極的にご支援します。



TOPICS

3

新難波支店オープンセレモニー開催



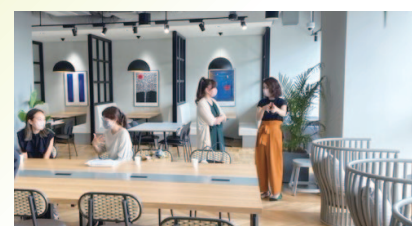
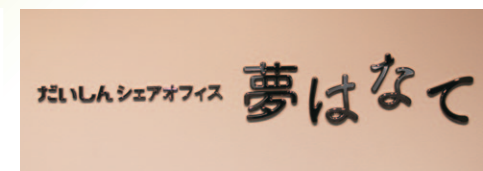
2023年2月13日、難波支店は西支店を統合して地下鉄難波駅近くに移転し、オープンセレモニーが開催されました。新店舗はだいしんの中でも有数の大型店となり、みなさまのご期待に全力でお応えします。

TOPICS

4

インキュベーション施設「夢はなて」「YUMEARATA」オープン

創業・第二創業向けインキュベーション施設、だいしんシェアオフィス「夢はなて」「YUMEARATA」をオープンしました。創業を目指す方に快適な作業スペースをご利用いただくだけでなく、さまざまな課題へのサポートや入居者同士の交流の場のご提供を通じて「創業支援」を一層強化しています。



YUMEARATA  
だいしんシェアオフィス



# 大阪信用金庫のサステナビリティ宣言

大阪信用金庫のサステナビリティとは、地域金融機関として、地域のみならず安定した繁栄を継続して享受できる社会になるように、大阪信用金庫職員が「自主創造」の精神で取り組み続けることです。

「自主創造」  
とは

- 将来の大阪信用金庫のあるべき姿を想像し、今あるべきことを自ら考え、行動すること
- 日常のあらゆる業務において問題意識を持ち、創意工夫を取り入れること
- 地域の課題を把握し、地域の発展に貢献するため独自の施策を考え行動すること
- 常に問題意識を持ち、問題の解決のために率先して行動すること

## 営業店の「自主創造」に向けた主体的な取り組み

**地域課題の解決**

**尼崎支店**

- ▶ 地元の高齢者の方と大学生や地域住民との交流の場の提供
- ▶ コロナ禍で苦しむ地元飲食店の売上と知名度アップに貢献

尼崎支店ではコロナ禍で苦しむ地元飲食店とコラボし、特別養護老人ホーム「ロータスガーデン」において高齢者の方に屋台とキッチンカーで楽しい食事を届けるイベント『だいしん尼崎グルメフェス2022』を開催し、支店からは「スーパーボールすくい」で出店しました。300名を超える来場者にキッチンカーでキーマカレーやホットドッグ、屋台でからあげやフリフリポテト・チラシ寿司などが販売され、さまざまな美味しい料理が楽しめる食の祭典となりました。



**地域課題の解決**

**和泉支店**

- ▶ 障がい者の方の作品を商品化し、社会進出をサポート
- ▶ 公的機関とのコラボ展示会で第二創業事業を応援

和泉市社会福祉協議会「絵画教室」と第二創業支援先「三幸紙創(紙袋製造)」とのコラボ展示会を和泉支店がコーディネートして開催しました。当社の商品「さちぶくろ」は、自分が描いた絵を紙袋のデザインとして製造するものです。

今回の取り組みは、第二創業事業の応援と障がいのある方の生きがいや、やりがいに繋がればとの想いから開催しました。今後、少しでも生徒の生活支援に繋がればと生徒の絵の紙袋を「三幸紙創」のサイトに乗せて販売し、売上金の一部を報酬として作者に還元することも検討中です。



**地域課題の解決**

**はなてん支店**

- ▶ 職場体験で地元企業と交流を深め、人材雇用支援を推進
- ▶ 地元高校に地元企業の魅力を伝え、生徒の就労を支援

はなてん支店では「人材雇用支援」の課題を掲げ、地元の高校と企業との連携による職場体験の人材マッチングを推進しています。マッチングの推進のためには、「まずは職員による職場体験が必要」と考え、お取引先(婦人靴製造)にご協力いただき当金庫職員による職場体験を実施しました。職員自身が靴の検品や撮影、パンフレットの制作等を体験、お取引先従業員とも会話できたことで会社の雰囲気を感じることができ、大変貴重な経験となりました。

お取引先からも「こんな金融機関は他にない、会社のことを本気で知ろうとしてくれてとても嬉しい」とお言葉をいただきました。現在、当金庫職員による職場体験は定期的を実施しており、最終的には高校生との職場体験を実現させ、高校生とお取引先に喜んでもらえる職場体験の実施を目指します。



これらの取り組みについて金庫内で成果発表会を行い、優れたものを表彰するとともに内容を共有し、より一層みなさまに喜ばれる取り組みへ継続して改善を図っていきます。各店が創意工夫をこらした「自主創造」の取り組みが、地域課題の解決の一助となることを目指します。

店名	取り組み内容
営業部	地元企業のコラボによるSDGsに貢献する商品の開発と展示会による広報支援。
九条	高齢化の進む鉄工所のアトツギを支援する若手経営者の会を創設。
花園	放課後に年齢の違う子供たちとのふれあい交流を実施。
今里	外国人の事業者を対象とした交流会を開催し、参加者間での情報交換を通じて経営課題の解決を図る。
都島	コミュニティの繋がりを図り、困窮家庭の支援を通じ子供の可能性を生かす取り組みとして月1回のフードドライブを実施。
田辺	社会福祉協議会と共催で若者男女問わず参加可能な「ポッチャ」の体験会開催と各相談ブースを出展。
難波	商店街の活性化の為、2か月に一度周辺の飲食店を紹介する地域号を発行ポスターとして掲示。
西淀	高齢化に対する地域貢献のため社会福祉協議会職員によるセミナーを支店で実施。
玉造	社会福祉協議会と連携したフードドライブ。大阪商工会議所を通じ、商店街と大阪万博提携。
大正	高齢化社会での地域連携を目的に成年後見人制度、キャッシュレス、沖縄三味線などのセミナーを開催。
平野	平野支店で栽培したじゃがいもをこども食堂に寄付。取引先から提供されたお菓子を社会福祉協議会に寄付。
東大阪	少子高齢化に対応する為、取引先の介護施設経営者開催のセミナーに協力機関として参加。
日本橋	道仁自治連合会開催のパソコン教室などの後にAEDや詐欺被害防止の講習会を実施。
杉本町	社会福祉協議会が実施するフードドライブ・こども食堂の取り組みに協力。
東湊	高齢者の健康不安と地元魅力のPR不足を解決する為に、観光スポットのボランティアガイドとして参加。
天美	地元小学校のベルマーク運動の協力のため、顧客や職員からベルマークを回収し提供。
守口東	フードドライブでくらしサポートセンターへ食料等を寄付。下校時の子供見守り活動。
八尾	地域の通貨「ややお」を活用した地元企業の製品・サービスの情報発信やBtoBの促進。
四条畷	行政と連携してフードドライブによる貧困家庭の支援、こども食堂への食材支援を実施。
加美	平野区社会福祉協議会が運営している「おもちゃ図書館」へ本やおもちゃを寄付。
七道	お取引先企業の工場内を撮影、子ども向けに編集し、SNSにてバーチャル工場見学動画として配信。
城東	人材問題に対し、地元企業及び地元高校と連携、職場体験を実施し、正規雇用につなげる。
港	子育て世帯向けに店頭で回収した子育てグッズを無料で提供する0円マーケットを開催。
勝山	貧困家庭とフードロス問題の解決の為、食材や筆記用具、絵本、おむつ等を集め寄付。
森小路	地元の「京かい道商店街」のイベント「一日市」の案内。お店や商品のPRコーナーの設置。商店街への誘致。
上福島	区役所と連携した福島区の防災セミナーの開催と同時に当庫防災士によるAEDの講習会を実施。
新大塚	社会福祉協議会と連携して、「淀川区ボランティア市民活動センター写真コンテスト」の受賞作品の展示会開催。
鶴見	高齢者向けの「暮らしの相談会」を社会福祉協議会と連携して開催。
南森町	取引先の飲食店を応援する為、テイクアウトのチラシなどを展示し、店舗や商品の魅力を発信。
住之江	社会福祉協議会から地域のボランティア団体の紹介を受け、子供服の古着集めに協賛し、店頭で回収BOX設置。
茨木	茨木市役所福祉部福祉総合相談課と連携しフードドライブを実施。
永和	地元のサッカークラブと協力し、イベント誘致やスポーツ振興活動を通して東大阪を盛り上げる。
吹田	善意銀行を通じての地域支援。募金箱を設置し、善意銀行への寄付を募る。
西	社会福祉協議会と連携し年金受給日に高齢者への相談窓口を設置。AED講習の実施。
天六	支店独自の新聞(天六NOW)で地元業者を紹介し事業活性化を図る。フード&日用品ドライブへお取引先と連携して参加。
はなてん	地元企業の人材雇用支援のため当庫職員が取引先企業にて職場体験を行う。
豊中	社会福祉協議会と連携し、フードドライブと介護・福祉サービスの相談会。
花博公園	クロスSWOT分析を通じて企業の成長戦略を共に考え、成長戦略に沿ったソリューションを展開。
尼崎	飲食店支援の為、尼崎グルメフェスを地元で開催。
荒	社会福祉協議会と連携した物品寄付やフードドライブ。MOBIOと連携した「MOBIO-Cafe」の実施。
貝塚	貝塚市の観光資源の認知度向上のため、支店を「信用金庫版観光案内所」にする。
泉佐野	泉佐野市独自のポイント制度「さのぼ」を通じて泉佐野市の消費喚起に協力する。
尾崎	第22回阪南産業フェアに協力。地域包括支援センターと連携し、スマホセミナーとなんでも相談会を実施。
信太	和泉市の「まちなか花壇スポンサー」に賛同し、信太山駅の空きスペースを花壇として活用。
三国ヶ丘	社会福祉協議会を通じてペットボトルキャップを寄贈し、「SDGs」や「環境問題」に取り組む。
登美丘	フードドライブと高齢者の居場所作りを応援する。堺市社会福祉協議会と連携し登美丘支店独自のワクのびルームの開設。
宿院	飲食店や生活関連業者、災害時避難場所の掲載されたロードマップを地域活性化のために製作。
松原	松原市子育て支援課と連携した「赤ちゃん駅(授乳・おむつ交換室)」の設置。
鳳	地域情報掲示板を店内設置し地域におけるコミュニケーション拠点の立場を確立。
泉南	社会福祉協議会と連携したフードドライブ、AED、相続の手続きのセミナーの実施。
深井	取引先が運営する子供食堂の開設支援。
しもつ	中学校より相談のあった制服のリサイクルに関して、専用回収ボックスを設置して協力。
金岡町	ペビー用品卸売業を営む顧客と協力し地域の保育園にクリスマスプレゼントとして三輪車及びプレイマットを贈呈。
春木	地域活性化のため支店駐車場でバザー等を行い、売上金は岸和田養護施設の基金へ寄付。
岸和田	岸和田市社会福祉協議会と連携しフードドライブの実施、地域包括支援センターと連携し相談会を実施。
泉大津	地元企業から廃材をもらい受けて子ども食堂の子供たちや介護施設の入居者の方に「はり絵」を体験してもらう。
高石南	事業者減少の為、高石商工会議所と連携した創業支援を実施。
和泉	社会福祉協議会「障害者絵画教室」とだいしんビジコン「リ・チャレンジ」発表者「三幸紙創」とのコラボ展示会開催。
堺東	商店街内の子供食堂と連携したフードドライブの実施等、地元商店街活性化による持続可能な地域づくり。
箕面	店内キッズスペースの設置・店外遊休スペースの設置・飲食店取引先の魅力をチラシ作成しアピールする。

# お取引先への支援

## 経営改善・業務効率

### 「だいしんネットAKINAI」サービス開始

2022年6月27日、経営に役立つ情報を多数掲載した「だいしんネットAKINAI」のサービスを開始しました。

「だいしんネットAKINAI」は、会社経営のさまざまなシーンにおいて価値ある情報を発信し幅広いソリューションに対応できる、大阪信用金庫のオリジナルメディアです。



### 「ケイエール」サービス開始

2022年10月17日、中小企業のDX実現デジタルサービスとして、しんきん法人ポータル「ケイエール」の取り扱いを開始しました。

「ケイエール」は、資金繰り把握機能や「インボイス制度」、「電子帳簿保存法」に対応したさまざまなサービスをワンストップで提供するデジタルツールです。



## 地域との連携

### 八尾市、(株)カヤックと「産業振興に関する連携協定」締結

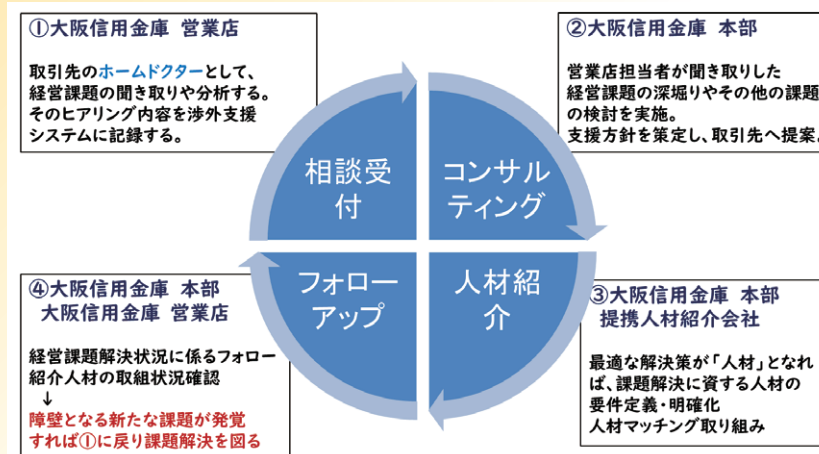
2022年6月8日、八尾市の地域産業の新たな価値創造を目指す「産業振興に関する連携協定」を、株式会社カヤックを加えた3者で締結しました。



## 人材支援

### 内閣府「先導的人材マッチング事業」3年連続採択

当金庫は、内閣府「先導的人材マッチング事業」に3年連続で採択されました。この事業は、地域金融機関等が取引先企業の経営課題を調査・分析し、経営幹部や課題解決に必要な専門人材を紹介することにより、経営課題解決や生産性向上の実現を目指す取り組みに対して補助金が交付される内閣府の事業です。



### オーナーズクラブ主催「新入社員セミナー」開催

2022年4月13日～14日、お取引先企業で働く新入社員を対象に、オーナーズクラブ主催「新入社員セミナー」を開催しました。講師に株式会社JBMコンサルタントの天野氏を招き、ビジネスに役立つ実践型講義を行いました。



## 環境への取り組み

### 脱炭素社会に向けた取り組み

「2050年脱炭素社会の実現」宣言により、脱炭素経営が自社製品の競争力確保に欠かせないものとなることが予想されます。

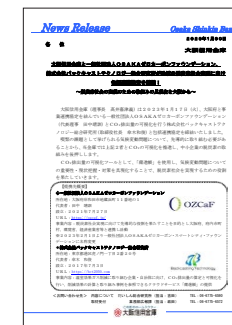
当金庫では、2010年より環境省の定める認証登録制度「エコアクション21」に取り組み、金庫だけでなくお取引先企業にも推進してきました。



### 脱炭素支援

地球温暖化による気候変動問題や、その原因となる二酸化炭素排出量削減に向けた中小企業の取り組みをサポートするため、下記の協定を締結しました。

★一般社団法人OSAKAゼロカーボンファウンデーション、株式会社バックキャストテクノロジー総合研究所と包括連携協定締結



★e-dash株式会社との業務提携

#### 脱炭素支援について

だいしん総合研究所

#### ストップ！地球温暖化

2020年10月 政府(菅首相)  
「2050年までにカーボンニュートラルを目指す！」

カーボン...温室効果ガス  
ニュートラル...排出を全体としてゼロにする

全体としてゼロとは

#### 中小企業の取り組みはまだだ

中小規模事業者  
・脱炭素化に取り組んでいる企業は3割未満(当金庫アンケート)  
・大企業と中小事業者はサプライチェーンで繋がっている

中小事業者も自社が選ばれなくなるリスクがある

#### 脱炭素経営はメリットがいっぱい！

- 優位性の構築
- 光熱費・燃料費の低減
- 知名度や認知度の向上
- 社員のモチベーション向上や人材獲得力の強化
- 資金調達における優位性獲得



# お取引先への支援

## 創業

### 学生ビジネスプランコンテスト「O-BUCs」開催

2022年11月17日、だいしんシェアオフィス「夢はなて」において、「第1回 学生ビジネスコンテスト「O-BUCs」」を開催しました。大阪を中心に17校の大学生から多数の応募があり、12先のファイナリストの熱のこもったプランが発表されました。



### ビジネスプランコンテスト2022開催

2023年2月15日、堺商工会議所において「第4回創業ビジコン ビジネスプランコンテスト2022」を開催しました。1次選考を通過した10名のファイナリストによるプレゼンテーションが行われ、会場は熱気に包まれました。



### 女性起業家応援プロジェクト「LED関西」ビジネスプラン発表会開催

2023年3月8日、グランフロント大阪において、近畿経済産業局主催の女性起業家応援プロジェクト「第9回ビジネスプラン発表会LED関西powered by 大阪信用金庫」が開催されました。



## ビジネスマッチング

### 「課題解決型マッチングフェア」開催

2023年3月14日、堺商工会議所と共催で「課題解決型マッチングフェア」を3年ぶりに対面形式で開催しました。

今回は「DX」「脱炭素」に関するブースを独立させての開催となり、200件を超える相談が寄せられました。



### ジェイアール京都伊勢丹商談会開催

2022年12月8日、日本政策金融公庫との共催で、株式会社ジェイアール京都伊勢丹との商談会が開催されました。書類選考を通過した16社が参加し、京都伊勢丹から高評価を頂きました。



### 「第26回 買いませ! 売れ筋商品発掘市」開催

2022年11月10日、大阪府立体育会館において大阪商工会議所主催「第26回 買いませ! 売れ筋商品発掘市」が開催され、当金庫も協力機関として出席し、大手バイヤー企業56社が出展する熱気溢れる商談会となりました。



### サントリー・日本政策金融公庫共催 飲食店向けセミナー開催

2022年11月17日、サントリー(株)と日本政策金融公庫との共催で、「多店舗経営を目指す方へサポートセミナー」と銘打った来場者型セミナーを開催しました。



### 第10回 大阪府内信金合同 ビジネスマッチングフェア2022開催

2022年6月7日～8日、マイドームおおさかにおいて、「第10回 大阪府内信用金庫合同 ビジネスマッチングフェア2022」が開催され、来場総数3,800人を超える盛大な商談会となりました。



# 地域貢献活動

## お楽しみと文化・教養

### 年金お楽しみ倶楽部 お楽しみ演芸会開催

2022年11月17日、「お楽しみ演芸会」を開催し、700名を超えるお客さまにご来場いただきました。



### 年金お楽しみ倶楽部 特別企画貸切公演開催

2023年2月10日、年金お楽しみ倶楽部特別企画貸切公演「坂本冬美 特別公演」を開催し、1,000名を超えるお客さまにご来場いただきました。



### 年金お楽しみ倶楽部会員限定「日帰りバスツアー」開催

2022年6月2日～24日、年金お楽しみ倶楽部会員限定の「だいしん大阪周遊日帰りバスツアー」を実施し、375名のお客さまにご参加いただき「楽しい1日を過ごせた」と大変ご好評をいただきました。



### スマホ活用セミナー開催

年金受給者を対象に「スマホ活用セミナー」を開催しています。さまざまな手続きがデジタル化し利便性が高まる一方、ご高齢のお客さまにはスマホの使い方が分からず、不安に思う方がいらっしゃいます。今後もお客さまのためになるスマホセミナーを実施していきます。



### you～you salon セミナー開催

2022年5月18日、「you～you salon」第7回セミナーを開催しました。フリーアナウンサーの遠藤萌美氏を講師に招き、「声のメイクレッスン」を行いました。今後も、お客さまのお悩みを解決し教養を高めるセミナーを開催していきます。



## 事業者向けネットワーク

### 「オーナーズクラブ」講演会・総会・懇親会開催

2022年11月2日、ホテルニューオータニ大阪において、一般社団法人井村アーティスティックスイミングクラブ代表理事 元日本代表ヘッドコーチ 井村 雅代氏を招き、「オーナーズクラブ」講演会・総会・懇親会を約3年ぶりに開催し、600名のお客さまにご来場いただきました。



### だいしん THE NEXT定例会開催

2022年11月21日、ホテルニューオータニ大阪において、若手経営者の自己啓発と相互交流を目的とした「だいしんTHE NEXT」定例会を開催しました。



### カトレアフレンド 観劇会・総会・懇親会

2022年12月7日、グルメ・講演や日帰りバスツアーなどを主体とした女性だけの楽しいクラブ「カトレアフレンド」の観劇会・総会・懇親会を開催し、100名を超えるお客さまにご来場いただきました。



### ニューウェーブクラブ大阪 総会開催

2022年5月20日、帝国ホテル大阪において、取引先企業の相互交流により素養や見識を高め、会員企業の発展・親睦を目的とした、大信異業種交流研究会「ニューウェーブクラブ大阪」の総会を開催しました。



## 地域貢献活動

### 子どもたちの未来のために「出前授業」の開催

#### 「おおさかグローバル塾」特別講座開催

2022年9月11日、大阪府が実施する高校生等海外進学支援事業「おおさかグローバル塾」で特別講座を開催しました。この塾は世界でグローバルに活躍できるトップレベルの人材育成を目的とし、教養として必要な「金融」の役割について知る機会を提供しています。



#### プロ野球独立リーグチーム「堺シュライクス」野球教室開催

堺市内の3つの小学校において、当金庫がスポンサー契約を締結するプロ野球独立リーグチーム「堺シュライクス」の選手をコーチに招き、野球教室を開催しました。



#### 小学校・支援学校で卓球教室開催

NPO法人大阪卓球協会の協力のもと、大阪府内の小学校・支援学校において、健康教育とスポーツ振興を目的に、卓球教室を開催しました。



#### 天王寺動物園との連携事業による「出前授業」開催

大阪府内の病院、小学校、支援学校において、天王寺動物園応援番組「てんのうじどうぶつえんのZOOっとテレビ」の番組映像を教材に、命の大切さや動物の生態、地球環境への理解を育む「出前授業」を開催しました。



#### 小学校・中学校で金融教室開催

金融教育の重要性が高まる中、大阪府内の小学校・中学校において、金融教室を開催しました。当金庫の女性活躍サポートセンター職員が講師を務め、明るい雰囲気の中で、活発な意見が交わされ楽しく学んでいただきました。



### きれいな街づくり

#### 信用金庫の日(清掃・献血・フードドライブ)

毎年6月15日の「信用金庫の日」の社会貢献活動の一環として、清掃・献血活動を実施しており、今年からはフードドライブ活動も実施しました。



# 金融仲介機能の発揮に向けた取り組み

## コンサルティング機能の発揮

### ■ 多くのお客さまにメインバンクとしてお取引いただいています

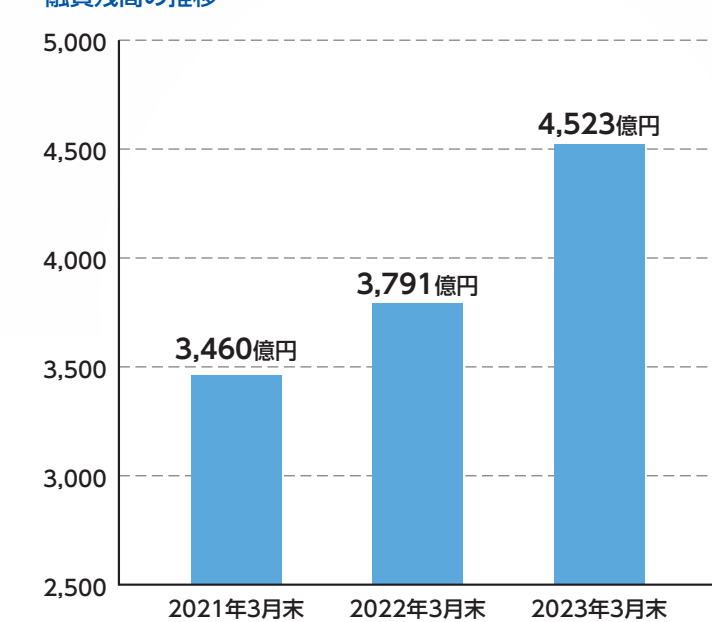
2023年3月末時点で、当金庫をメインバンクとして取引いただいている企業(9,193先・融資残高5,928億円)のうち、経営指標の改善が見られた先数は6,523先となりました。

また、経営改善先に係る3年間の融資残高の推移は、2021年3月末3,460億円、2022年3月末3,791億円、2023年3月末4,523億円と増加しています。

◎メイン金庫として取引を行っている企業のうち、経営改善等の改善が見られた先数、および融資残高の推移



◎経営指標等が改善した先に係る3年間の事業年度末の融資残高の推移



### ■ 企業のライフステージに応じたコンサルティングをめざして

お客さまの事業内容や成長可能性などから新たな価値を創出するとともに、お客さまが抱えておられるあらゆる経営課題に実効性のある解決策を検討・提案できる体制のさらなる充実を進めています。

また、目利き力を高め、担保や保証に過度に依存しない事業性評価に基づいた融資に積極的に取り組んでいます。

◎事業性評価に基づく融資を行っている先数・融資残高、および全融資先数・融資残高に占める割合

事業性評価先数	6,358先	融資残高	5,104億円
全融資先に占める割合	36.2%	全融資残高に占める割合	51.6%

◎ライフステージ別の与信先数、および融資残高



## ローカルベンチマークの活用

当金庫は経済産業省が2016年6月に事業性評価の「入口」で活用するための「企業の健康診断ツール」として公表した「ローカルベンチマーク」を活用し、お客さまとの対話を行っています。

ローカルベンチマークを示した先に対しては、当金庫本部と営業店による連携したサポートを行うことで、きめ細やかな支援が行える体制の構築を進めています。

◎ローカルベンチマーク作成先数

融資部で作成、事後フォロー実施した先数	767先
地域産業振興部で作成した先数	130先

◎当金庫が貸付条件の変更を行っている取引先における経営改善計画の進捗状況

	条件変更総数	好調先	順調先	不調先
中小企業の条件変更先に係る経営改善計画の進捗状況	1,069先	2先	22先	71先

◎当金庫が支援した創業、第二創業の件数

金融機関が関与した創業件数	2,421件
金融機関が関与した第二創業件数	1件

◎創業関連商品による投資、融資の先数、金額

だいしん創業支援ファンドによる投資	2先 25百万円
創業関連融資商品 (誕生、誕生3、開業サポート資金)	273件 1,731百万円

### 金融仲介機能のベンチマークについて

「金融仲介機能のベンチマーク」とは、金融庁が2016年9月に、金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる多様な指標として策定、公表したものです。

当金庫が「ベンチマーク」として公表した数字については、右に示したマークを付けています。



# 地域を支える中小企業を強力にバックアップ！

## 経営改善支援

2003年9月に「地域産業振興部」を創設し、地域経済の担い手である取引先企業の経営改善に伴う経営相談を受け、アドバイスを実施しています。経営改善計画の作成支援と計画の検証を定期的に行い、取引先との密度の高いコミュニケーションによる経営改善支援に取り組んでいます。

経営改善支援の過程では、地域経済活性化支援機構・大阪府中小企業活性化協議会(旧名称:大阪府中小企業再生支援協議会)等の公的機関や日本政策金融公庫との連携も視野に入れ、有効な企業再生の施策を提案しています。

◎経営改善支援の取り組み実績(2022年度)

		経営改善 支援取り組み先	うち期末に 債務者区分が ランクアップした先	うち期末に 債務者区分が 変化しなかった先	うち再生計画を 立案した先
要注意先	その他要注意先	115先	5先	96先	14先
	要管理先	9先	2先	6先	1先
破綻懸念先		168先	4先	155先	24先
実質破綻先		9先	0先	8先	0先
破綻先		0先	0先	0先	0先
合計		301先	11先	265先	39先

## 大阪府中小企業活性化協議会の利用

過去5年間の当金庫による大阪府中小企業活性化協議会(旧名称:大阪府中小企業再生支援協議会)の利用実績は下記の通りです。ここ3年の申込件数は平均15先以上あり、2022年度の金融取引正常化に向けた取り組み実績は13先となっております。

◎活性化協議会実績表

	繰越	申込	採択	否決 (取下げ・終了含む)
2017年度	6先	12先	12先	1先
2018年度	5先	6先	8先	2先
2019年度	1先	2先	3先	0先
2020年度	0先	19先	16先	1先
2021年度	2先	18先	12先	6先
2022年度	2先	17先	13先	5先
合計	16先	74先	64先	15先

## 地域産業振興部による訪問相談

2007年10月より地域産業振興部に創業や経営改善に関する訪問相談窓口を開設し、専門スタッフが訪問相談を実施しています。2022年度は665件の訪問相談を実施しました。

相談受付実績 経営改善相談 …… 561件 創業相談 …… 104件

# 地域を支える中小企業を強力にバックアップ!

## 創業支援

地域経済活性化の核となる新しい事業者の育成を目的として、創業者に対し新事業の立ち上げにおけるアドバイスなど相談、指導、支援業務を行っています。創業支援のための融資商品として、「だいしん創業支援資金『誕生』」や、商工会・商工会議所と連携した「開業サポート資金(地域支援ネットワーク型)」などをご用意しています。また、2014年9月10日に「だいしん創業支援ファンド“この街のホームドクター”」を創設し、株式上場を前提としない小規模事業者の創業・第二創業資金について出資による支援を行い、順調に実績を伸ばしています。更に2017年10月から大阪信用保証協会との提携で新たな創業融資として『誕生3』を創設し、創業資金融資は大幅に増加しました。

**2022年度の取り組み実績** 2,417件 … 35,931百万円

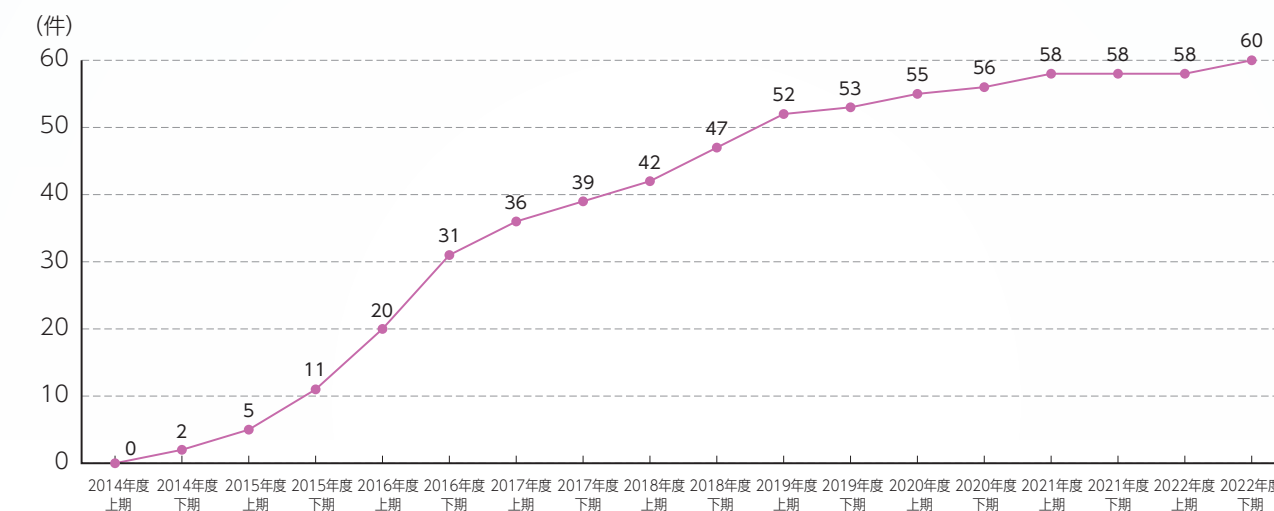
### 創業支援融資業種別実行件数(2022年度)

	申込件数	実行件数
製造業	131	127
卸売業	153	150
小売業	215	200
飲食業	115	105
サービス業	517	483
運輸業	93	93
建設業	739	723
不動産業	523	507
その他	34	29
<b>合計</b>	<b>2,520</b>	<b>2,417</b>

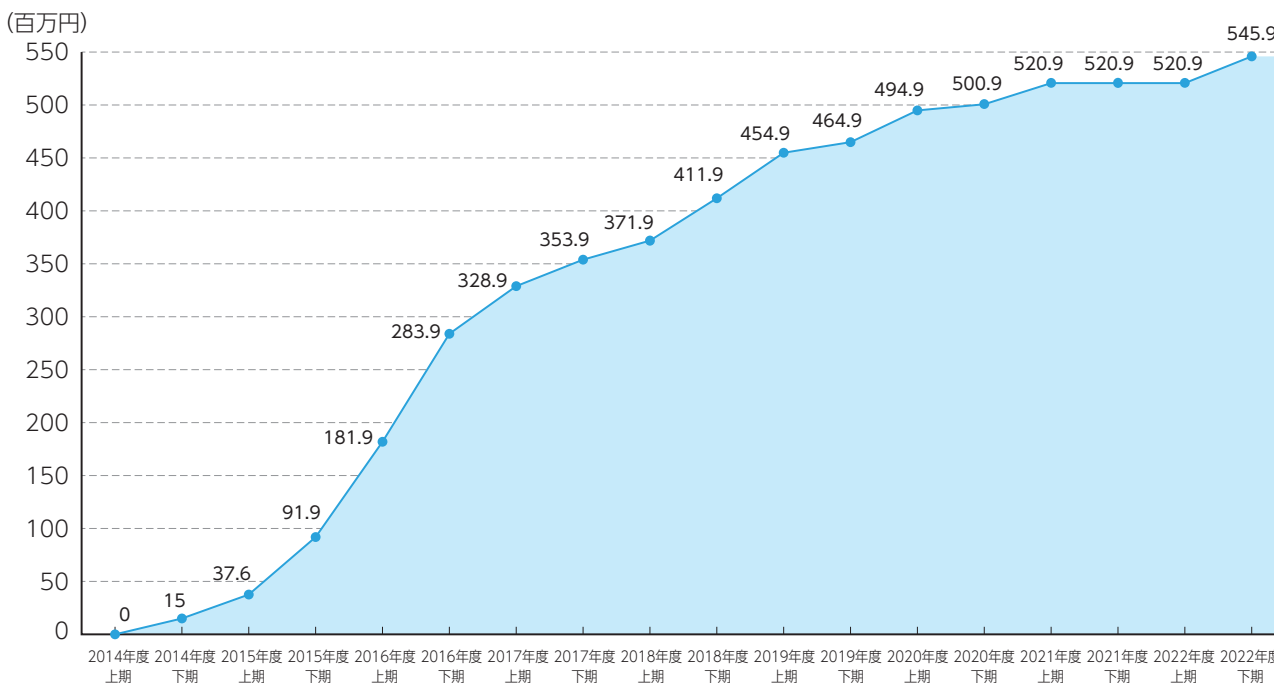
## だいしん創業支援ファンド

当金庫は2014年9月10日に「だいしん創業支援ファンド“この街のホームドクター”」を創設し、投資実績がファンド総額の5億円に到達しましたので、2022年2月21日に「だいしん創業支援2号ファンド」を設立いたしました。

### 創業支援ファンド投資件数の推移(2014年度~2022年度)



### 投資額の推移(2014年度~2022年度)



**創業・第二創業「未来を創る。」** その思いに寄り添い支援します。

**だいしん創業支援2号ファンド**

創業・第二創業時の資金調達を応援します!

大阪地域の企業

大阪府 大阪産業局 連携協定

大阪信用金庫 FVC

日本政策金融公庫 国民生活事業 連携協定

大阪信用金庫 | 日本政策金融公庫 | 大阪府 | 大阪産業局

**お問い合わせ先**

■大阪信用金庫 地域産業振興部  
TEL.06-6772-1592 / E-mail: chisan@osaka-shinkin.jp

■フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 投資2部  
TEL.075-257-6656 / E-mail: fc-kikkaku@fvc.jp

■日本政策金融公庫 国民生活事業本部 大阪創業支援センター  
TEL.06-6315-0306

# 地域を支える中小企業を強力にバックアップ!

## || おおさか社会課題解決ファンド

2017年9月29日、大阪地域で社会課題の解決に取り組む企業の資本と経営の強化を支援することを目的として「おおさか社会課題解決ファンド」を創設し、累計投資件数33件、累計投資額668,989千円を実行しています。また、2022年2月21日には、2号ファンドを新たに創設しました。

**ファンドの特徴**

- 株式会社を要件とせず、社会課題の解決に取り組む企業に対して投資を行います。
- 当ファンドが議決権の過半数以上を取得することはありません。
- 経営者の意向や事業の成長力及び社会課題解決に関する事項が定される事業計画が投資審査において重要となります。
- 必要資金、資本額に応じて株式の他に社債・優先株を併せてご提案させていただきます。
- 3～5年の長期にわたる、事業計画の達成状況、経営者へのインタビュー、当ファンドの投資実績を報告します。
- 投資方法は自己株式の取得<sup>※1</sup>のみ、経営者様や役員先達様の第三者による買取など、会社状況に合わせて提案いたします。

**ご利用の手続き**

1. 申請書提出 → 2. 審査 → 3. 投資決定 → 4. 投資実行 → 5. 報告

**お問い合わせ先**

大阪信用金庫 地域産業振興部  
TEL. 06-6772-1592 / E-mail: chisan@osaka-shinkin.co.jp

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 投資推進部  
TEL. 075-257-6656 / E-mail: honda@fvc.co.jp

日本政策金融公庫 国民生活事業本部 大阪創業支援センター  
TEL. 06-6315-0306

**ファンドによる各種経営支援**

- 資金支援**: 当ファンドからの出資、大阪信用金庫、日本政策金融公庫からの出資、経営者からの出資、第三者からの出資。
- 経営支援**: 大阪信用金庫の中小企業家支援センターによる経営者支援、大阪信用金庫の経営者支援センターによる経営者支援、経営者からの出資、第三者からの出資。
- 広域支援**: 経営者からの出資、第三者からの出資。
- 人材確保**: 事業拡大に必要な人材確保について、ファンドがサポート。

**ご利用の手続き**

1. 申請書提出 → 2. 審査 → 3. 投資決定 → 4. 投資実行 → 5. 報告

**お問い合わせ先**

大阪信用金庫 地域産業振興部  
TEL. 06-6772-1592 / E-mail: chisan@osaka-shinkin.co.jp

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 投資推進部  
TEL. 075-257-6656 / E-mail: honda@fvc.co.jp

日本政策金融公庫 国民生活事業本部 大阪創業支援センター  
TEL. 06-6315-0306

## || おおさか事業承継・創業支援ファンド

2019年9月30日、これまでの創業支援に加え、大きな社会問題となっている中小企業の事業承継問題に取り組み、地域経済の発展に貢献することを目的として「おおさか事業承継・創業支援ファンド」を創設し、累計投資件数8件、累計投資額154,123千円を実行しています。

**ファンド概要**

- **ファンド名称**: おおさか事業承継・創業支援(社会課題解決型)投資信託
- **創設日**: 2019年9月30日
- **投資対象**: 創設日から10年以内 2020年9月29日
- **ファンド総額**: 500万円
- **その他**: 株式会社を要件とせず、事業承継や創業に取り組む企業に対して投資を行います。

**ご利用の手続き**

1. 申請書提出 → 2. 審査 → 3. 投資決定 → 4. 投資実行 → 5. 報告

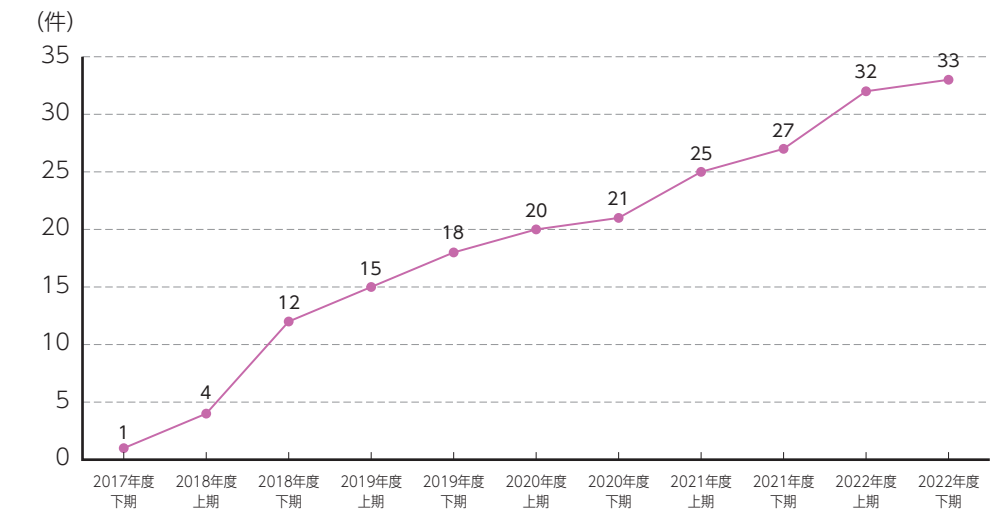
**お問い合わせ先**

大阪信用金庫 地域産業振興部  
TEL. 06-6772-1592 / E-mail: chisan@osaka-shinkin.co.jp

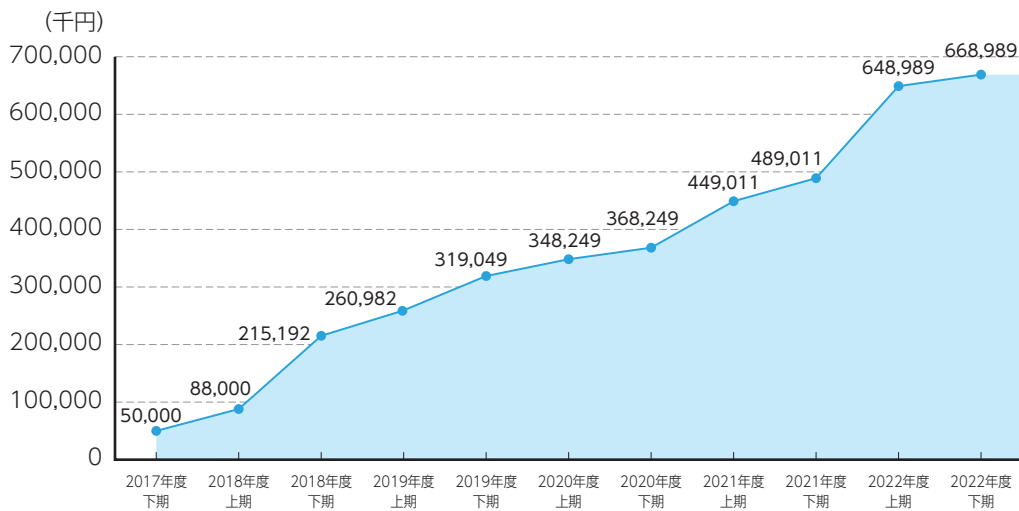
フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 投資推進部  
TEL. 075-257-6656 / E-mail: honda@fvc.co.jp

日本政策金融公庫 国民生活事業本部 大阪創業支援センター  
TEL. 06-6315-0306

◎投資件数の推移(2017年度～2022年度)



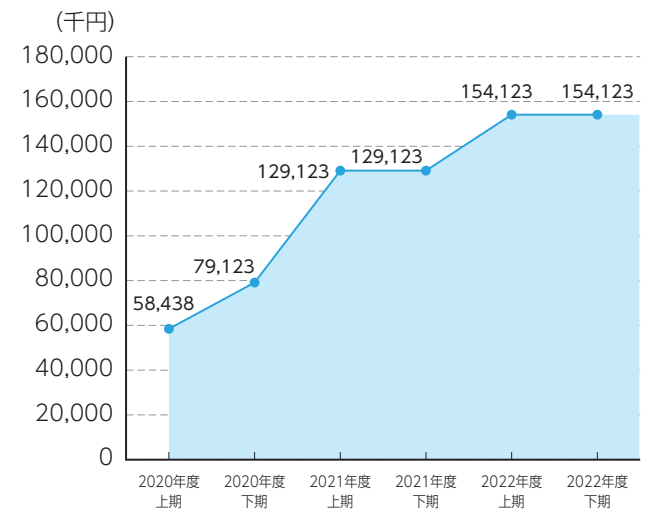
◎投資額の推移(2017年度～2022年度)



◎投資件数の推移(2020年度～2022年度)



◎投資額の推移(2020年度～2022年度)



# 地域経済を支えるパートナーとして

2003年6月13日に地元中小企業、大阪府立大学（※2022年4月に大阪市立大学と統合し大阪公立大学へ改称）、（株）さかい新事業創造センター（堺市のビジネス・インキュベーション）と連携し、「だいしん産学連携共創機構」を創設しました。当金庫が大阪公立大学へ常駐派遣している「産学官連携コーディネーター」は、大学とのスムーズな橋渡しにより、数多くの課題解決や新商品開発に貢献しています。

2019年5月27日には創業100周年記念事業の一環として大阪工業大学と包括産学連携協定を締結し、「産学官連携コーディネーター」を新たに常駐派遣しており、同大学の強みである「知的財産」や「デザイン」の分野においても課題解決に繋がるソリューションを提供することが可能となっています。

また、これまで産学官連携コーディネーターを担当した8名の職員は専門的な課題にも対応できるスキルを有し、レベルの高い事業性評価のできる人材となっています。近年は、地方独立行政法人大阪産業技術研究所や大阪府立環境農林水産総合研究所との連携が始まり、専門的なスキルの幅が広がっています。

## 産学官連携を利用した事例のご紹介

### ■「大阪公立大学」と学術指導契約締結

A社は美容室を営んでいますが、毎日髪の毛を廃棄し焼却処分するため、大量の二酸化炭素を排出していることに問題意識を持ち、対処する方法を考えていました。

そこで、大阪公立大学農学部の教授に相談した結果、「ミミズを使用した髪の毛の堆肥化」について検討する事となり、学術指導契約を締結することとなりました。



酸を使用した溶解実験を行う様子

### ■「大阪工業大学」へ生産性向上に向けた相談

B社は、各種金属の切削・研磨加工を行っていますが、近年の働き方改革や人材不足などの影響から生産性の向上は喫緊の課題となっています。

現場改善に知見がある大阪工業大学の教授に相談し、学術指導契約を通じた実効性あるアドバイスを受けながら、自律的な生産性の向上を目指しています。



現場改善の様子

### ■「摂南大学」へ新製品の効果検証に関する相談

C社は金属プレス加工業を営んでいますが、自社製品としてコロナ対策用の殺菌装置を開発し、販売しています。この製品の性能を消費者にわかりやすく伝える方法について、摂南大学の教授に相談したところ、吸収性の可視化を行うことに成功し、この研究結果を販売強化に繋げています。



新製品 エア・ナヘレ

## 「ラボツアー」の開催

当金庫では、大阪産業技術研究所（以下、「大阪技術研」という。）ならびに大阪府立環境農林水産総合研究所（以下、「環農水研」という。）と包括連携協定を締結し、取引先中小企業向け「ラボツアー」を定期的に開催しています。



地方独立行政法人大阪産業技術研究所

### ■「大阪技術研ラボツアー」開催の様子



大阪府立環境農林水産総合研究所

### ■「環農水研ラボツアー」開催の様子



### ■「環農水研」へ農福連携事業開始に向け相談

D社は、訪問介護事業や老人ホームを運営していますが、新たな事業として就労支援事業を開始しました。近隣と違う特色を出すため農業分野への進出を計画し、環農水研のハートフル農業（障がい者、高齢者の就労や就労訓練、生きがいづくりのために行う農業や園芸作業）に関するレクチャーを受け、イチゴ農園の開業が決まりました。



イチゴ農園開業予定

### ◎これまでの活動実績（2023年3月末現在）

会員事業所数	989先				
技術相談	505件	他大学等との共同研究	3件	会員間ビジネスマッチング	225件
共同研究	32件	地方独立行政法人大阪産業技術研究所 大阪府立環境農林水産総合研究所の紹介	302件	他大学等への技術相談	41件
奨励寄付研究	34件	大阪公立大学と顧問契約	9件		



# お客さまからのお申し出に公正・的確に対応するために

## 金融ADR制度への対応

### 苦情処理措置

お客さまからの苦情のお申し出に公正かつ的確に対応するため業務運営体制・内部規則を整備し、その内容をホームページ、パンフレットで公表しています。

苦情は、営業店または下記までお申し出ください。

### 大阪信用金庫 業務部

電話番号 0120-880-568 (音声ガイダンス案内) 受付時間 9:00～17:00(土日祝日を除く)

### 紛争解決措置

当金庫は、紛争解決のため上記業務部または全国しんきん相談所にお申し出があれば下記の仲裁センターなどにお取り次ぎいたします。

また、お客さまから各弁護士会に直接お申し出いただくことも可能です。

なお弁護士会の仲裁センター等は東京都以外の各地のお客さまもご利用いただけます。その際には、お客さまのアクセスに便利な東京以外の弁護士会をご利用する方法もあります。例えば、東京以外の弁護士会において東京の弁護士会とテレビ会議システム等を用いる方法(現地調停)や、東京以外の弁護士会に案件を移す方法(移管調停)があります。ご利用いただける弁護士会については、あらかじめ下記「東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会、全国しんきん相談所、または当金庫業務部」にお尋ねください。

### 全国しんきん相談所(一般社団法人 全国信用金庫協会 運営)

電話番号 03-3517-5825 受付時間 9:00～17:00(土日祝日、年末年始を除く)

### 公益社団法人 民間総合調停センター

電話番号 06-6364-7644 受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00(土日祝日、年末年始を除く)

ホームページ <https://www.minkanchoitei.or.jp/>

### 東京弁護士会 紛争解決センター

電話番号 03-3581-0031 受付時間 9:30～12:00 13:00～16:00(土日祝日、年末年始を除く)

ホームページ <https://www.toben.or.jp/>

### 第一東京弁護士会 仲裁センター

電話番号 03-3595-8588 受付時間 10:00～12:00 13:00～16:00(土日祝日、年末年始を除く)

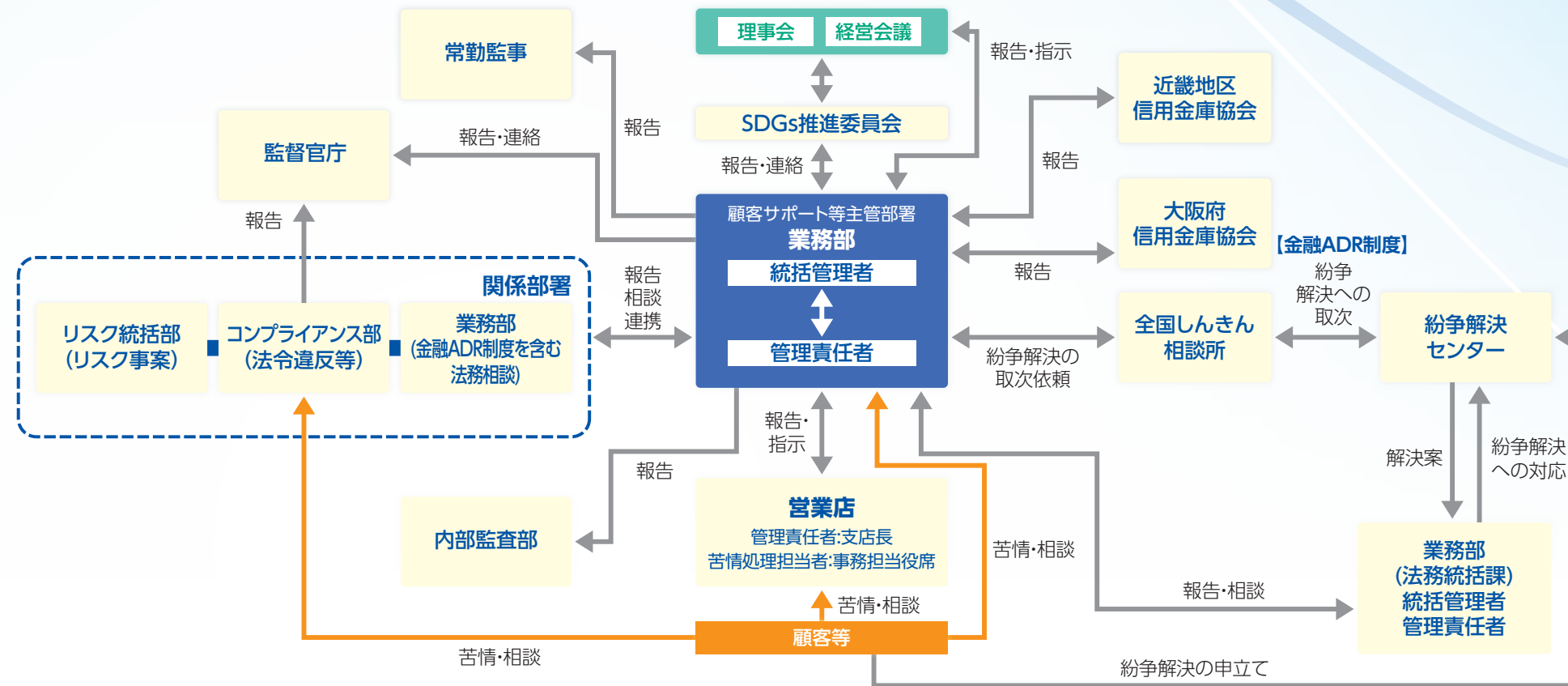
ホームページ <https://www.ichiben.or.jp/>

### 第二東京弁護士会 仲裁センター

電話番号 03-3581-2249 受付時間 9:30～12:00 13:00～17:00(土日祝日、年末年始を除く)

ホームページ <https://niben.jp/>

◎顧客サポート等管理態勢図(2023年4月1日現在)



## 「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借り入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための「経営者保証に関する取り組み方針」を右記のとおり策定しています。同取り組み方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況などの状況を把握し、同ガイドラインなどの記載内容を踏まえて十分に検討するなど適切な対応に努めています。

### 経営者保証に関する取り組み方針

- 大阪信用金庫は「経営者保証に関するガイドライン」(以下、「ガイドライン」という。)を融資慣行として浸透・定着させていくために、以下のとおり取り組んでまいります。
1. お客さまから融資等のお申込みを受けた場合、当金庫では、ガイドラインの要件の充足や経営状況等を総合的に判断し、経営者保証を求めない可能性について、お客様の意向を踏まえたくうえで検討いたします。
  2. 上記の検討を行った結果、経営者保証を求めることがやむを得ないと判断し、経営者保証を提供いただく場合、お客様の理解と納得を得ることを目的に、保証契約の必要性等に関する丁寧かつ具体的な説明を行います。
  3. お客さまから既存の保証の変更・解除等の申入れがあった場合、ガイドラインに即して改めて経営者保証の必要性等について真摯かつ柔軟に検討を行うとともに、その検討結果について丁寧かつ具体的な説明を行います。
  4. 事業承継時には、原則として前経営者、後継者の双方から二重で経営者保証は求めないこととし、例外的に二重に保証を求めることが必要な場合には、丁寧かつ具体的な説明を行います。また、後継者に当然に保証を引き継いでいただくのではなく、その必要性を改めて検討いたします。
  5. お客さまからガイドラインに基づく保証債務整理の申し出を受けた場合には、ガイドラインに即して誠実に対応いたします。

◎「経営者保証ガイドライン」への取り組み状況

	2022年度
新規に無保証で融資した件数	2,285件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	16.55%
保証契約を解除した件数	327件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数(当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り)	—

# リスク管理への取り組み

国内外の経済情勢、金融市場など、金融機関を取り巻く環境は大きく変化しています。

こうした状況下で、大阪信用金庫が「この街のホームドクター」として、ご信頼をいただき、地域社会の繁栄に貢献していくためには、適切なリスク管理を通じて、経営の健全性を維持しつつ適正な収益を確保することが重要となっています。

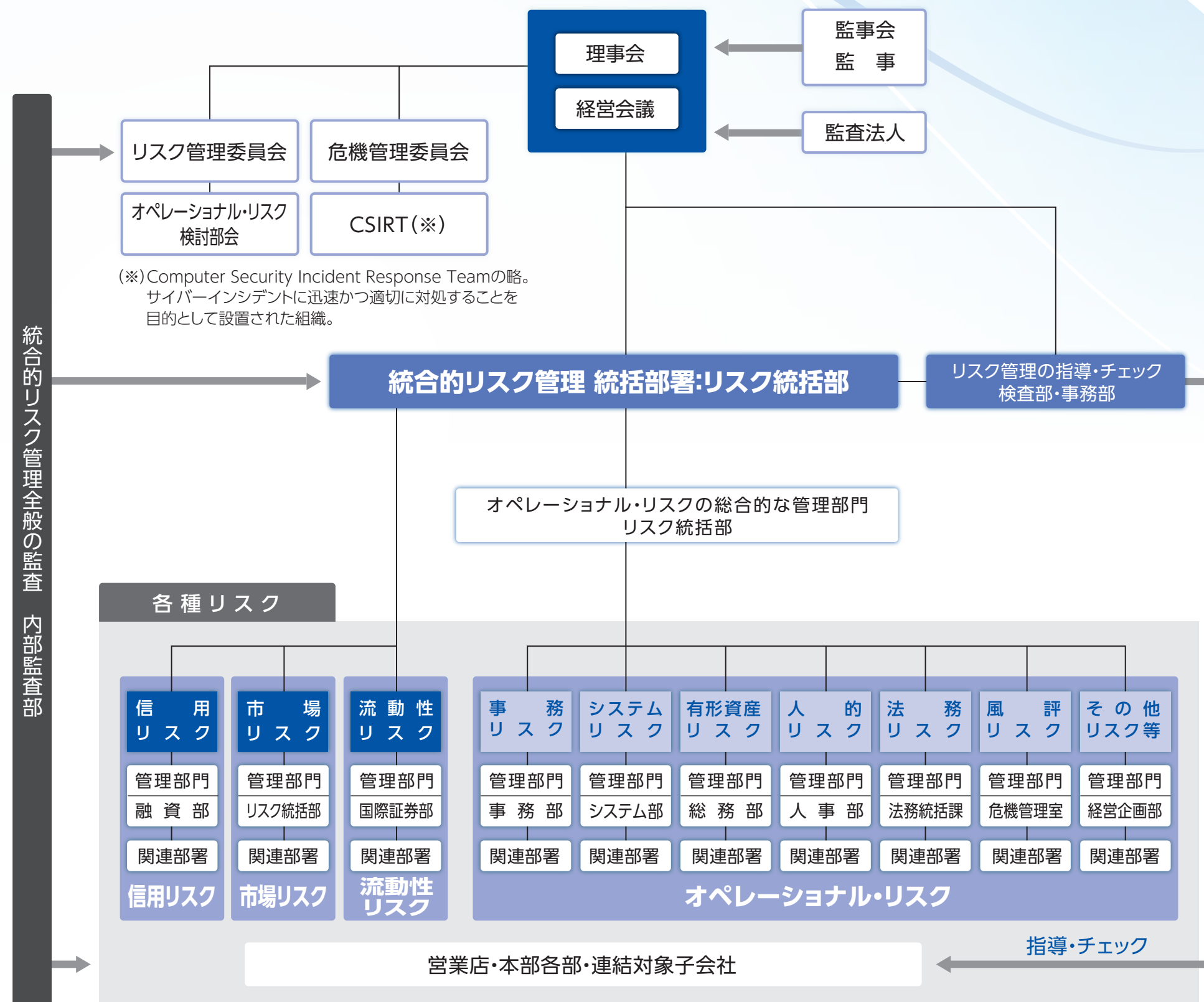
このため、当金庫では、リスク管理態勢の強化を経営課題の一つと位置付け、各種リスクの所在を的確に把握し、それらの適切な管理に努めています。

## 統括的リスク管理

統括的リスク管理とは、金融機関が直面するリスクに関して、それぞれのリスクカテゴリーごと（信用リスク、市場リスク、オペレーショナル・リスク等）に評価したリスクを総体的に捉え、金融機関の経営体力を示す自己資本と比較・対照することによって自己管理型のリスク管理を行うことをいいます。

当金庫では、各種業務の遂行に伴い発生するさまざまなリスクを各管理部門が適切に管理するとともに、統括的リスク管理統括部署が組織横断的な調整を行い、経営体力に見合ったリスクコントロールを実施しています。

◎統括的リスク管理態勢図(2023年4月1日現在)



# リスク管理への取り組み

## 各種リスク

### 信用リスク

信用リスクとは、取引先の倒産や財務内容の悪化などにより、資産（貸出金や有価証券など）の価値が減少ないし消失し、金融機関が損失を被るリスクのことです。

当金庫では、個別与信の審査・管理において、営業推進部門からの審査部門の独立性を確保し、厳正な審査体制を整備しています。

また、与信ポートフォリオ全体の信用リスクの状況を適切に把握するため、業種集中リスクや大口集中リスクについて定期的にモニタリングをしています。さらに与信先の格付の遷移状況も検証しています。

### 市場リスク

市場リスクとは、金利や株式、為替などのさまざまな市場のリスク・ファクターが変動することで、金融機関の資産・負債の価値が変動し損失を被るリスク、ならびに資産・負債から生み出される収益が変動し損失を被るリスクのことです。

当金庫では、市場部門（フロント）および事務管理部門（バック）と、市場リスク管理部門（ミドル）とを組織上分離して相互牽制体制を確立しています。またリスクリミット、ポジション枠等の遵守状況についてはリスク管理部門がモニタリングしています。

### 流動性リスク

流動性リスクとは、運用と調達の間隔のミスマッチや予期せぬ資金の流出により、必要な資金確保が困難になる、または通常よりも著しく高い金利での調達が余儀なくされることにより損失を被るリスク（資金繰りリスク）、及び市場の混乱等により市場において取引ができなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失を被るリスク（市場流動性リスク）をいいます。

当金庫では、市場流動性の高い有価証券への投資を中心に行うとともに、突発的な現金需要にも対応できるよう余裕をもった資金繰りに努めて、流動性リスクが顕在化しないように厳正に管理しています。

### オペレーショナル・リスク

オペレーショナル・リスクとは、業務の過程、役職員の活動もしくはシステムが不適切であることまたは外生的な事象により損失を被るリスクをいい、「事務リスク」「システムリスク」「有形資産リスク」「人的リスク」「法務リスク」「風評リスク」等があります。

当金庫では、それぞれのリスクに応じた管理態勢や管理方法を定め、リスクの削減に努めています。

#### 事務リスク

事務リスクとは、役職員が正確な事務を怠る、あるいは事故・不正等を起こすことにより金融機関が損失を被るリスクのことです。当金庫では事務処理にかかる内部規程を整備し、正確かつ厳正な事務処理を通じてお客さまにご信頼をいただけるよう努めています。また、検査部による臨店検査や事務部の臨店指導を通じて事務ミス・事故の未然防止を図るとともに、内部研修等により事務水準の向上に取り組んでいます。

#### システムリスク

システムリスクとは、コンピュータ・システムのダウンまたは誤作動等システムの不備等により、あるいはコンピュータが不正に使用されることにより金融機関が損失を被るリスクのことです。当金庫では、セキュリティポリシーやシステムリスク規程を定め、適切な管理態勢を整備しています。また、サイバーインシデントに迅速かつ適切に対処することを目的としてCSIRT（「シーサート」、Computer Security Incident Response Team）を設置するなど、情報システムの安全性、信頼性の維持に努めています。

#### 有形資産リスク

有形資産リスクとは、災害・その他の事象から生じる有形資産の毀損・損害などにより、金融機関が損失を被るリスクのことです。当金庫では、いろいろな事故や災害に備え、建物の定期的な整備、点検等を実施し、有形資産リスクの低減に努めています。

#### 人的リスク

人的リスクとは、人事運営上の不公平・不公正（報酬・手当・解雇等の問題）および差別的行為（セクシャルハラスメント等）により、金融機関が損失を被るリスクのことです。当金庫では、各種人事関連規程を整備するとともに、差別的行為に対しては通報窓口を設置し、公正な人事運営に努めています。また、教育・研修や職場指導等により、的確な管理を行っています。

#### 法務リスク

法務リスクとは、お客さまに対する過失による義務違反及び不適切なビジネス・マーケット慣行により、金融機関が損失を被るリスクのことです。当金庫では、基本方針、法令等遵守方針、コンプライアンス・マニュアル等に基づき、法令等遵守態勢の整備を行い、各種業務における法務リスクの検証と適切な管理により、当金庫の損害の未然防止、極小化に努めています。

#### 風評リスク

風評リスクとは、悪い評判や風説等が世間に広がることにより、金融機関の信用が著しく低下し、金融機関が損失を被るリスクのことです。当金庫では、「風評リスク対応手順書」を作成し全ての役職員が対応できる内部態勢を整備しています。また、お客さまからの苦情・インターネット上の風評関連情報を毎日チェックするなど、十分な管理態勢を確保しています。

## コンプライアンス(法令等遵守)

コンプライアンスとは、日常業務を遂行していく上で関わってくる数多くの法令やルールおよび社会的規範等を遵守することをいいます。

金融機関の社会的責任や企業倫理のあり方が厳しく問われている現在、当金庫が地域金融機関として地域社会からの信頼を得て自らに課せられた公共的使命を遂行していくために、コンプライアンスを経営の最重要課題の一つと位置付け、健全経営の実践に努めています。

### 基本方針

役職員が社会的責任と公共的使命を自覚し、法令等を遵守して責任ある健全かつ公正な金庫経営を行うことを目的として、法令等遵守方針を制定しコンプライアンスの徹底に努めています。

### 運営体制

役職員が日常の業務運営においてコンプライアンスを実践するため、法令等遵守にかかる組織体制、役割、責任等について定め、コンプライアンス統括部署としてコンプライアンス部を設置しています。

また、最低限守らなくてはならない法令やルールを「だいしん心得」、「コンプライアンス・マニュアル」としてまとめ、役職員全員の必携とし、内容の周知徹底を図っています。

さらに、本部各部・各営業店にコンプライアンス責任者ならびにコンプライアンス担当者を配置し、コンプライアンスに関する教育や指導、各組織における日常のコンプライアンス状況のチェックができる体制を構築しています。

### 活動状況

毎年度コンプライアンス・プログラムを作成し、定期的に勉強会を実施するなどコンプライアンスに関する事項の周知徹底を図っています。

さらに、本部から各営業店に対してコンプライアンスに関する定期的な「臨店検査」を実施して、適切な指導を行うとともに、コンプライアンス部が本部各部・各営業店から毎月のコンプライアンスに関する研修やコンプライアンス・プログラムの実施状況についての報告を受け、適時に活動状況のチェックを行っています。

### 公益通報制度について

当金庫は、コンプライアンス経営を強化するため、「公益通報者保護法」に基づき、組織的または個人的な法令違反行為等の通報・相談窓口として「だいしんヘルプライン」を弁護士事務所ならびにコンプライアンス部に設置し、公益通報に関する規程、取扱、通報処理の仕組み等を整備しています。

だいしん  
ヘルプライン

弁護士事務所 米田総合法律事務所 大阪信用金庫 コンプライアンス部  
「だいしんヘルプライン」はホームページからご利用できます。

### 当金庫の勧誘方針について

当金庫は、「金融サービスの提供に関する法律」に基づき、金融商品の販売等に際しては、次の事項を遵守し、勧誘の適正の確保を図ることといたします。

#### 金融商品に係る勧誘方針

- ①当金庫は、お客さまの知識、経験、財産の状況及び当該金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らし、適正な情報の提供と商品説明をいたします。
- ②金融商品の選択・購入は、お客さまご自身の判断によってお決めいただきます。その際、当金庫は、お客さまに適正な判断をしていただくために、当該金融商品の重要事項について説明をいたします。
- ③当金庫は、誠実・公正な勧誘を心掛け、お客さまに対し事実と異なる説明をしたり、誤解を招くことのないよう、研修等を通じて役職員の知識の向上に努めます。
- ④当金庫は、お客さまにとって不都合な時間帯や迷惑な場所での勧誘は行いません。
- ⑤当金庫は、確定拠出年金運営管理機関として、確定拠出年金法上の『企業型年金に係る運営管理業務のうち運用の方法の選定及び加入者等に対する提示の業務』および『個人型年金に係る運営管理機関の指定もしくは変更』に関しても本勧誘方針を準用いたします。
- ⑥金融商品の販売等に係る勧誘についてご意見やお気づきの点等がございましたら、お近くの窓口までお問い合わせください。

### 個人情報の保護について

当金庫は、個人情報に関する基本方針(プライバシーポリシー)をホームページで公表するとともに、個人情報取扱事業者として「個人情報の保護に関する法律」およびその他の関連法令等に基づき、個人情報の保護に努めています。

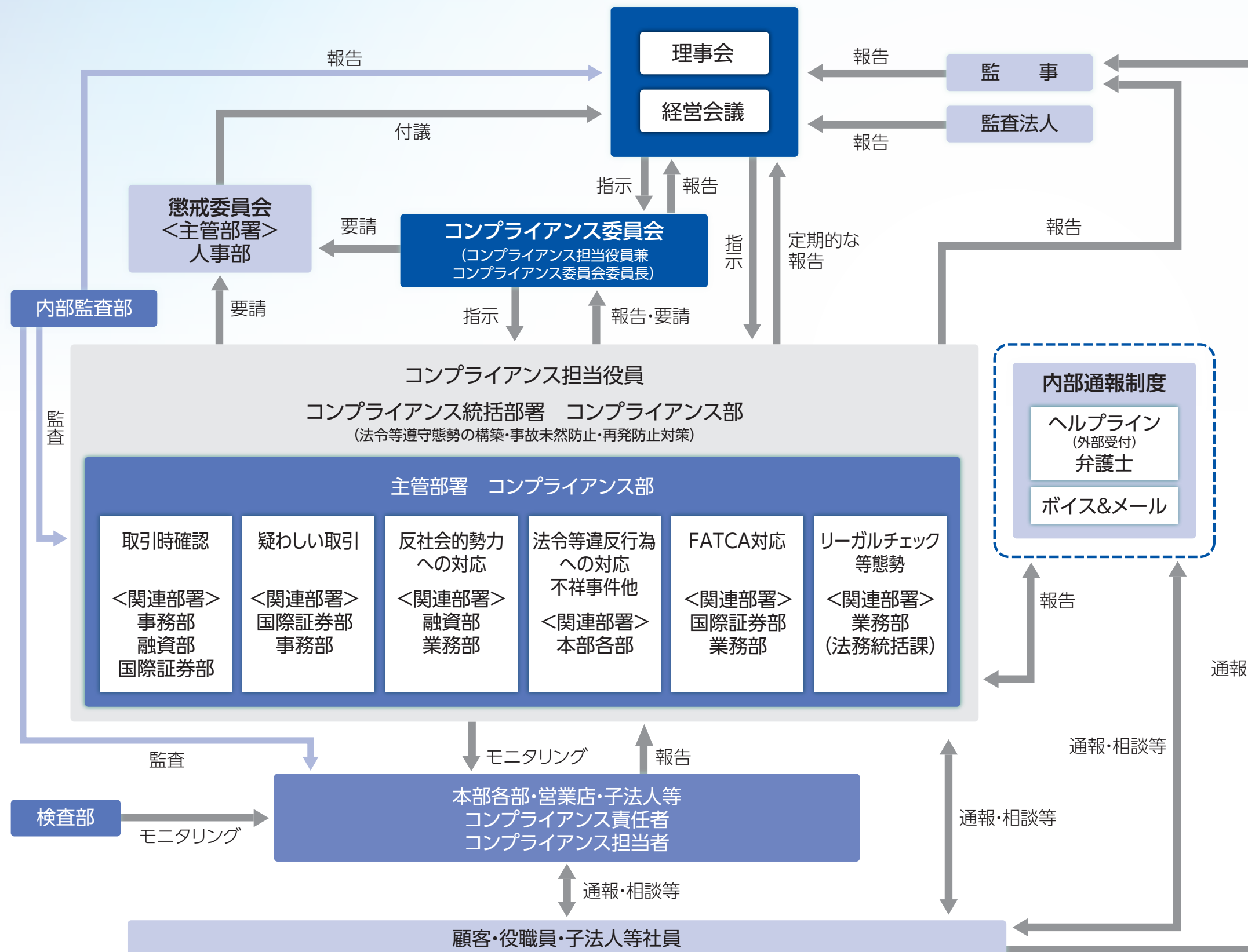
また、毎月本部各部において、個人情報の管理状況について、チェックリストに基づく検査を実施し、適切な管理態勢の維持に努めています。

個人情報保護に関する  
ご相談窓口

大阪信用金庫 業務部 フリーダイヤル 0120-880-568  
受付時間 月～金 9:00～17:00(土日祝日を除く)

# コンプライアンス(法令等遵守)

## コンプライアンス態勢図(2023年4月1日現在)

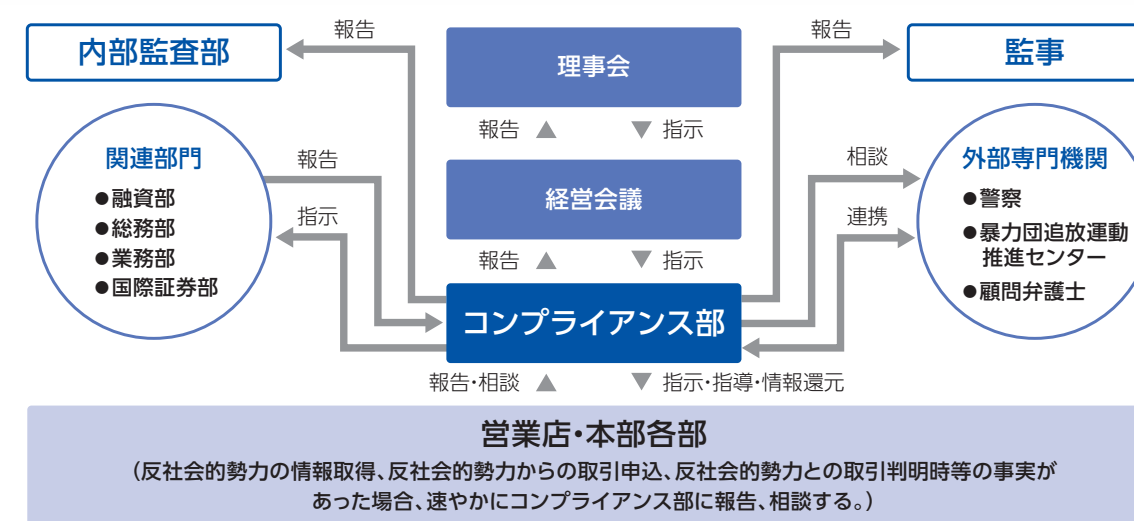


## 大阪信用金庫の反社会的勢力に対する対応

大阪信用金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、「反社会的勢力に対する宣誓書」を定め、これを遵守することを宣誓します。

また、当金庫は2010年4月1日以降、政府が策定した「企業が反社会的勢力による被害を防止するための指針」を踏まえ、普通預金取引をはじめとする各種預金規定や、融資取引における「信用金庫取引約定書」、「金銭消費貸借契約証書」等の規定等に暴力団等の反社会的勢力を排除する旨の条項(暴力団排除条項)を導入しました。

## 反社会的勢力への対応態勢図(2023年4月1日現在)



# マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策

当金庫は、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策（以下「AML／CFT」という。）を経営上の最重要課題と位置づけ、金庫全体で態勢整備に取り組んでいます。

このため当金庫では以下の措置を講じるとともに、子法人等においてもそれぞれのマネー・ローンダリング及びテロ資金供与リスクの状況に応じて、同様の措置を講じています。

## マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策基本方針

当金庫は、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策（以下「AML／CFT」という。）が、経営上最も重要な課題であることを認識し、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与（以下「マネロン・テロ資金供与」という。）リスクに対して有効な対応を実施していくための管理態勢を構築し、業務を遂行する基本方針として次のとおり本方針を定める。

### 第1章 運営方針

#### 1.1 リスクベース・アプローチによるマネロン・テロ資金供与リスク管理態勢の構築・維持

- (1) AML／CFTは、時々変化する国際情勢や、これに呼応して進化する他の金融機関等の対応に強く影響を受けるものであり、こうした動向やリスクの変化等に機動的に対応し、マネロン・テロ資金供与リスク管理態勢を有効性のある形で維持していく必要がある。当金庫は金融活動作業部会（Financial Action Task Force、以下「FATF」という。）の勧告等の中心的な項目であり、我が国金融システムに参加する金融機関等にとって、当然に実施していくべき事項（ミニマム・スタンダード）であるリスクベース・アプローチ（以下「RBA」という。）によるマネロン・テロ資金供与リスク管理態勢の構築・維持を図る。
- (2) RBAの実施において、当金庫は、マネロン・テロ資金供与のリスクを特定、評価、監視、管理および低減するための適切なプログラムを確立するよう努めるが、リスクが高い場合に当金庫はそれらのリスクを管理し、低減するための厳格な措置を取る。一方、リスクが低い場合には簡素化された措置を取ることもある。その結果、経営資源を効率的に配分し、全体的なリスクの低減を図る。

#### 1.2 諸法令の規定

AML／CFTについては、犯罪による収益の移転防止に関する法律（以下「犯収法」という。）、外国為替及び外国貿易法（以下「外為法」という。）等の関係法令において、取引時確認等の基本的な事項が規定されている。当金庫は、犯収法上の「特定事業者」に該当するほか、外為法上の「銀行等」「金融機関等」として同法上の規制に服するものであり、これらの法令の規定をその適用関係に応じ遵守する必要があることは当然である。

#### 1.3 AML／CFTの動向への対応

日本国内のAML／CFTの動向のみならず、外国当局による監督も含め国際的なAML／CFTの動向を十分に踏まえた対応をとる。

テロの脅威が国境を越えて広がっていることを踏まえ、当金庫においても、テロリストへの資金供与に自らが提供する商品・サービスが利用され得るという認識の下、実効的な管理態勢を構築する。国によるリスク評価の結果（犯収法に定める「犯罪収益移転危険度調査書」）やFATFの指摘等を踏まえた対策を検討し、リスク低減措置を講ずる。

大量破壊兵器の拡散に対する資金供与の防止のための対応も含め、外為法や国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ、我が国が実施する国際テロリストの財産の凍結等に関する特別措置法（国際テロリスト財産凍結法）をはじめとする国内外の法規制等も踏まえた態勢を構築する。

#### 1.4 ガバナンス

AML／CFTが、実際の顧客との接点である営業部門において有効に機能するよう、経営陣が主導的に関与して地域・部門横断的なガバナンスを確立した上で、同ガバナンスの下、関係部署が継続的に取り組みを進める。

経営戦略の中で、将来にわたり当金庫の業務がマネロン・テロ資金供与に利用されることのないようフォワード・ルッキングに管理態勢の強化等を図るとともに、その方針・手続・計画や進捗状況等に関し、データ等を交えながら、顧客や当局等を含む幅広いステークホルダーに対し、説明責任を果たしていく。

#### 1.5 官民連携

金融庁が各金融機関等の取り組みをモニタリングし、その結果得られた情報を金融機関等と共有しつつ、管理態勢の強化を促し、必要に応じて、監督上の措置を講ずることで、態勢の強化を図る。また、日々変化するAML／CFTの動向を踏まえた業界団体や中央機関等の役割や、当局との連携のあり方については、「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」の記載に基づき、各機関と連携を図る。

# マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策

## マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策基本方針

### 第2章 組織態勢・責任者

- (1) 当金庫は、AML/CFTの実効性確保のため、当金庫の方針・手続・計画等を策定した上で、経営陣による関与の下、これを全社的に徹底し、有効なAML/CFT管理態勢を構築する。
- (2) 当金庫は、AML/CFTを経営の最重要課題の一つと位置付け、コンプライアンス部担当役員をAML/CFTに関する統括責任者(以下「AML/CFT統括責任者」という。)とし、コンプライアンス部をAML/CFTの徹底を図るための統括部門とする。経営会議はAML/CFT統括責任者を任命し、その職務を全うするに足る必要な権限を付与する。また、コンプライアンス部等にはAML/CFTに関する専門性を有する人材を配置し、必要な予算も配分する。その上で、AML/CFTに関わる役員・部門間での連携を図るため、マネロン等対策検討会を設置する。
- (3) 当金庫は、子法人の業態も踏まえながら、子法人も含めて方針・手続・計画等を策定し、全社的に整合的な形でこれらを適用する。
- (4) 当金庫は、バーゼル銀行監督委員会「銀行のためのコーポレートガバナンス諸原則」で推奨された「三つの防衛線」の考え方で、別途制定の「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策要領」通り、役割と責任の明確化を目指す。

### 第3章 AML/CFTに関する法令上の措置

当金庫は、取引時確認、取引記録の保存、資産凍結等の措置に係る確認、疑わしい取引の届出等のAML/CFTに関する法令上の措置について、適時適切に対応できる金庫内態勢を整備する。

前記態勢は、ルールベースおよびリスクベースに分類し、それぞれの規程・方針・要領・手順書等に規定することにより整備する。

### 第4章 継続的な顧客情報の管理方針

- (1) 当金庫は、個々の顧客の情報に着目し、当金庫が特定・評価したリスクを前提として、顧客の情報や顧客が行う取引の内容等を調査し、調査の結果をリスク評価の結果と照らして、講ずべき低減措置を判断・実施する「継続的顧客管理」を、中核的低減措置として位置づける。
- (2) 当金庫は顧客リスク評価を全ての顧客について実施するが、当金庫がマネロン・テロ資金供与リスクが高いと判断した場合には、リスクに応じた厳格な顧客管理(Enhanced Due Diligence : EDD)を行う一方、リスクが低いと判断した場合には、リスクに応じた簡素な顧客管理(Simplified Due Diligence : SDD)を実施する。

### 第5章 取引モニタリング・フィルタリング

- (1) 当金庫は、リスク低減措置の実効性を確保する手段として、取引そのものに着目し、当金庫における取引状況の分析、異常取引や制裁対象取引の検知等を通じて、講ずべきリスク低減措置を判断・実施する。
- (2) 当金庫は、取引モニタリングにおいて自らのリスク評価を反映したシナリオ敷居値等の抽出基準を設定して、その検知結果や疑わしい取引の届出状況を踏まえ、抽出基準の有効性を分析し、その改善を図る。

### 第6章 疑わしい取引の届出

- (1) 当金庫は、適切なモニタリング・フィルタリングを実施し、疑わしい顧客や取引を的確に検知・監視・分析する態勢を整備する。

検知した疑わしい取引について、適時適切な措置を実施する態勢を整備し、関係法令に基づき、速やかに当局に届出を行う。

- (2) 当金庫は、疑わしい取引の届出状況等を他の指標と併せて分析することにより、当金庫のAML/CFT管理態勢の強化に有効に活用する。

# マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策

## マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策基本方針

### 第7章 提携先・コルレス先の管理

当金庫は、提携先・コルレス先について十分な情報収集に努め、その評価を適切に行い、リスクに応じた適切な措置を実施する。また、営業実態のない架空銀行(シェルバンク)やAML/CFT態勢の不十分な提携先との関係は遮断する。

### 第8章 ITシステムの活用

ITシステムの活用について、当金庫は、マネロン・テロ資金供与のリスク管理に係る業務負担を分析し、より効率的効果的かつ迅速に行うために、ITシステムの活用の可能性を検討する。

### 第9章 役職員の育成

当金庫は、全役職員向けの研修等を継続的に実施し、AML/CFTに関する理解を深めるとともに役職員の意識向上を図り、役割に応じた専門性・適合性等を有する職員の確保・育成に努める。

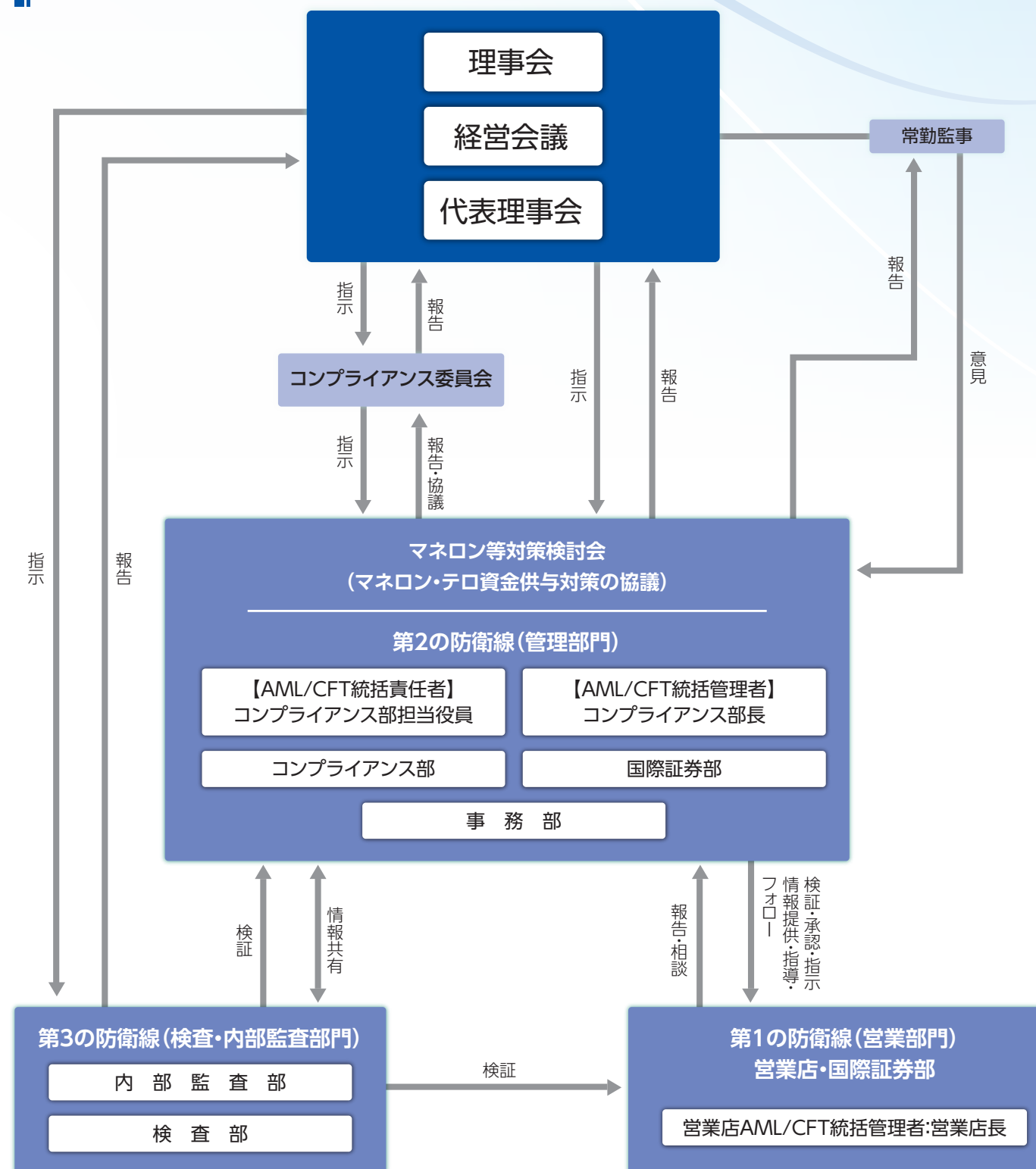
### 第10章 遵守状況の検証

当金庫は、AML/CFTに関する遵守状況を点検し、その点検結果を踏まえて継続的にマネロン・テロ資金供与リスク管理態勢の改善に努める。当金庫は、管理態勢の改善について経営陣が承認するだけでなく、遵守状況およびその点検についても経営陣が定期的及び随時に報告を受け議論を行うなど、主導的に関与する。

### 第11章 改廃と附則

本方針の改廃は理事会の決議による。

## マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策 態勢図 (2023年4月1日現在)





# 総代会に関する事項

## 総代会の仕組み

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では会員数が多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しています。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動やホームページ等を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでいます。

## 総代候補者選考基準

### (1) 資格要件

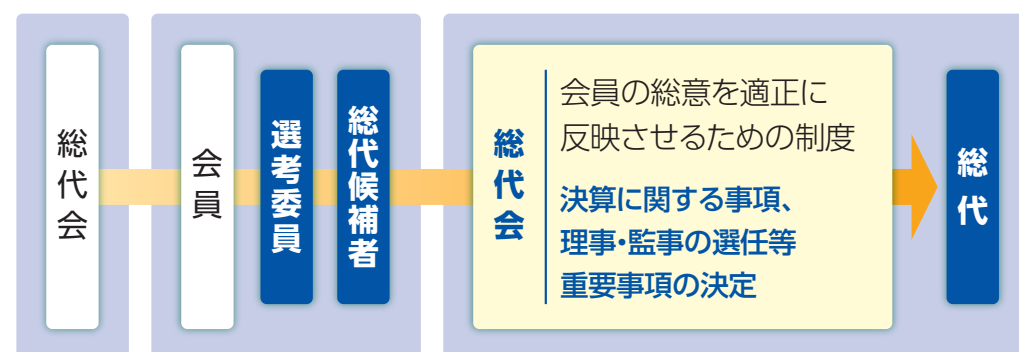
当金庫の会員であること

### (2) 適格要件

- ① 地域における信頼が厚く、総代として相応しい人であること
- ② 金庫の理念をよく理解し、金庫との取引や経営内容も良好であること
- ③ 地域の情報に通じ、金庫の業務運営に協力的であること
- ④ 良識を持って正しい判断のできる人であること
- ⑤ 就任時の満年齢が80歳を超えない者であること
- ⑥ その他総代選考委員が適格と認めた者

### 総代会は、会員1人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です

- ① 総代会の議決に基づき理事長が選考委員を委嘱し、選考委員の氏名を店頭に掲示
- ② 選考基準に基づき総代候補者を選考
- ③ 理事長は、総代候補者の氏名を店頭に掲示し、所定の手続きを経て、会員の代表として総代を委嘱

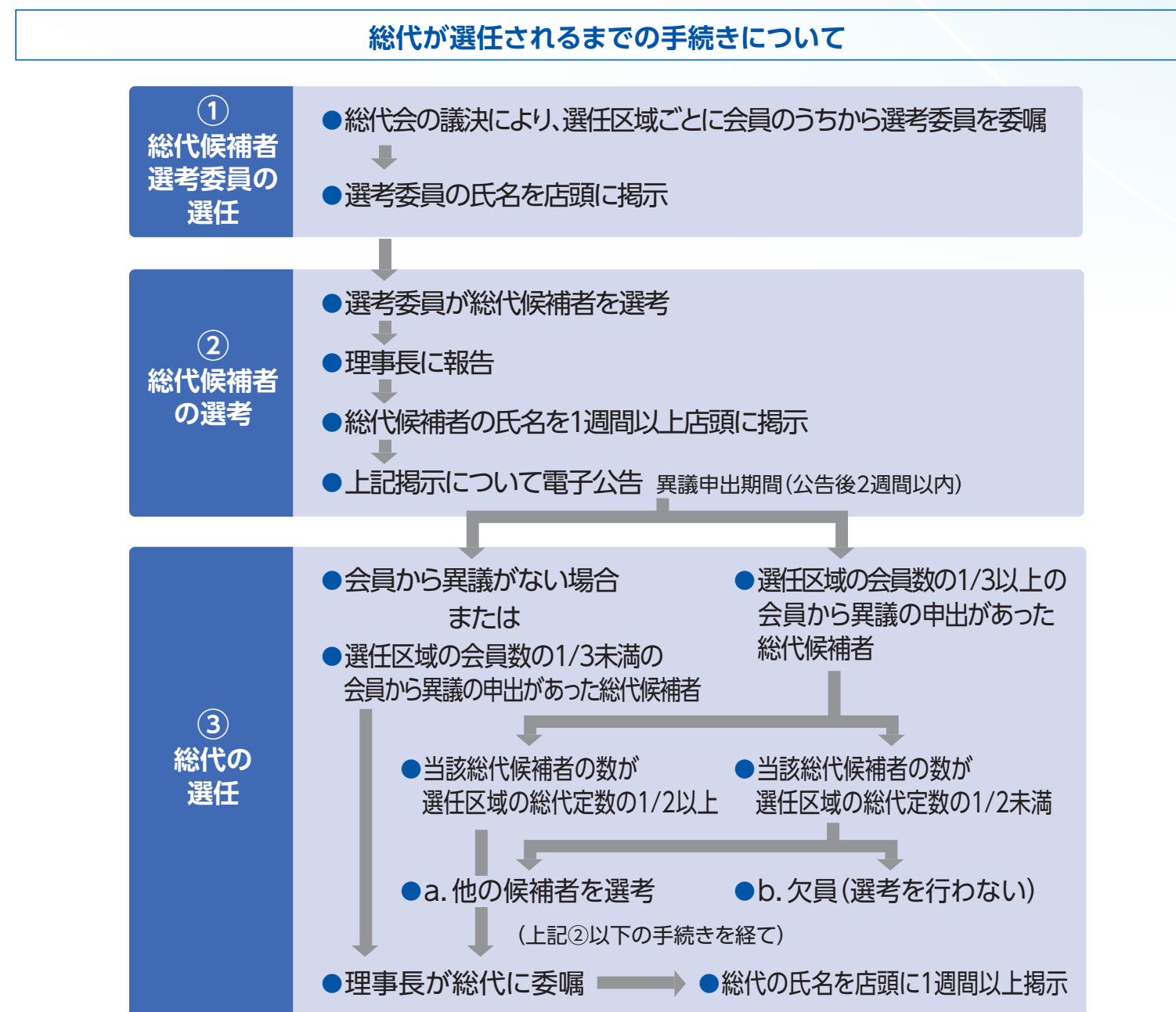


## 総代とその選任方法

### (1) 総代の任期・定数

- ① 総代の任期は3年です。
- ② 総代の定数は定款に定める範囲内で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められています。  
なお、2023年6月1日現在の総代数は、148人です。

### (2) 総代の選任方法



# 総代会に関する事項

## 第104期通常総代会の決議事項

第104期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれの原案の通り了承されました。

### (1) 決議承認事項

- 第1号議案 剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 定款第15条に基づく出資会員除名の件
- 第3号議案 定款一部変更の件
- 第4号議案 総代候補者選考委員33名選任の件
- 第5号議案 理事19名選任の件
- 第6号議案 監事3名選任の件
- 第7号議案 退任理事に対する退任慰労金贈呈の件

### (2) 報告事項

- ①第104期業務報告、貸借対照表及び損益計算書
- ②2023年度事業の方針

## 総代の氏名

(2023年6月1日現在)

選任区	選任区域	定員	氏名							
第1区	港区、大正区、浪速区、天王寺区、東成区、生野区	16	生田 啓祐⑦ 菜野 昇一③ 福家 通和④ 和田 拓也①	池上 聰⑦ 澤井 勝④ 藤本 幸男①	池上 秀明⑦ 田中 俊次② 松田 浅三①	池上 利治③ 直居 淳雄⑦ 美野 昌彰⑦	金澤 規勝① 西上 雅章④ 山川 正二①			
第2区	住之江区、西成区、阿倍野区、東住吉区、住吉区	13	池元 真吾② 中井 将彦⑦ 東辻 実②	井東 博子① 西村源一郎① 松田 敦嗣⑦	氏田 耕吉④ 橋詰 友二④ 山本 哲⑦	鴻原 森蔵④ 馬場 雅樹③	田村 毅④ 浜野 廣美③			
第3区	西区、中央区、都島区、旭区、城東区、鶴見区、守口市	18	伊藤 龍二④ 庄司 眞之④ 中村 信男⑦ 宮副 洋①	浦野 公義④ 田中 富之③ 西野 榮二③ 宮地 秀和②	桶谷 正廣⑦ 谷本 哲哉④ 林 陽二郎⑦ 村上 裕宣③	片桐 敬雄④ 長尾 幸祐④ 福井 昌勝⑤	北野 吉治③ 中田 裕康⑤ 松井侯乃輔③			
第4区	平野区、松原市、東大阪市、八尾市、藤井寺市、柏原市、太子町、河南町	18	奥山 泰彦① 田井 博康③ 中西 英二④ 丸橋 憲士①	川島 昭夫③ 竹内 成介⑦ 中村 喜英② 柳原 良雄⑦	熊本 博⑦ 田中 達雄⑤ 八野 勝征⑦ 山本 良継④	清水 宏祐⑦ 坪内 敏剛② 藤井 巡造①	白土 滋⑦ 寺尾 勇④ 藤田 公一⑦			
第5区	西淀川区、此花区、淀川区、福島区、北区、東淀川区、伊丹市、尼崎市、池田市、箕面市、豊中市、吹田市、茨木市、摂津市、高槻市、門真市、寝屋川市、大東市、枚方市、交野市、四條畷市、豊能町、能勢町、島本町	22	石瀬 浩三⑦ 小泉めぐみ② 田村 耕作④ 原田 豊⑦ 吉岡 友行②	岩祖豊太郎⑦ 後藤 清② 土屋 祐造⑤ 福本 桂太②	大下昇三郎④ 齊野 善之④ 中村 勝⑦ 三浦 和良②	片岡 洋一③ 佐々木克義⑦ 原 千馬① 村田 治彦④	木下 順④ 高梨 憲春② 原 宏⑦ 安本 亮一②			
第6区	堺市、千早赤阪村	25	井口 信正⑦ 金子 種明② 國井 豊⑦ 成瀬 清伸② 三上 尚嘉⑦	今徳 信夫④ 川嶋 淳史② 蔵田 博③ 西田 泰庸② 溝端 恵一⑦	岩田 修一② 河村 厚男⑦ 田島 哲康③ 野口 一⑦ 横山 寿彦⑦	梅川 昌彦② 北村 讓⑦ 田中 政義③ 花澤 良隆③ 吉田 勘哉④	奥野 光計④ 木村 浩嗣② 中谷 好和⑦ 日野 雅生③			
第7区	高石市、泉大津市、和泉市、羽曳野市、大阪狭山市、富田林市、河内長野市、忠岡町、岸和田市	24	飯坂 清① 奥 吉治⑦ 川上 隆③ 畑野 恒和① 村上 昭二⑤	井谷 公蔵④ 片渕 昭人⑥ 川上 裕② 平野 讓⑤ 森山伸一郎②	今井 剛志① 片山 英和⑥ 川崎 三憲⑦ 藤井 清和① 山内 和彦⑦	奥 忠道⑦ 亀井 一① 當眞 嗣昭⑦ 堀川 昇⑥ 勇野 耕二②	奥 藤喜雄⑦ 河 宗啓① 西端 文雄① 宮崎 吉二⑦			
第8区	貝塚市、熊取町、泉佐野市、田尻町、泉南市、阪南市、岬町、和歌山県紀の川市(除く貴志川町、旧那賀町)、和歌山県岩出市	14	井田 圭一① 坂口修一郎⑦ 平松 慶信①	出原 達也⑥ 西浦 孝彰① 水本 修一③	岩出 正次③ 西坂 栄一⑤ 山口 義幸⑤	浦川 隆志⑦ 西田 隆治⑦ 大和谷 進⑤	金子 健一② 野口 眞弘②			

※氏名の後の数字は総代の就任回数です。就任回数は、旧南大阪信用金庫との合併後(平成16年10月)で計算しています。

### 総代の属性別構成比

職業別	法人役員96.7%、個人事業主3.3%
年代別	70代以上 56.0%、60代 26.0%、50代 15.3%、40代 2.7%
業種別	製造業35.3%、卸売業15.3%、サービス業14.0%、建設業13.3%、不動産業・物品賃貸業10.7%、小売業4.7%、運輸業4.0%、飲食業1.3%、その他1.4%

# 金庫 概要

## 概要 (2023年3月31日現在)

名称	大阪信用金庫
所在地	〒543-8666 大阪市天王寺区上本町8丁目9番14号* TEL 06-6772-1521(大代表) FAX 06-6772-4332 HP <a href="https://www.osaka-shinkin.co.jp">https://www.osaka-shinkin.co.jp</a>
創立	大正9年2月12日
普通出資金	147億円
預金	2兆6,397億円
貸出金	1兆5,810億円
職員数	1,322人
店舗数	70店舗、店外ATM 14カ所



本館建て替えの為、主な本部機能を日本橋ビルに移転しています。

※(本部仮移転先) 2022年2月～2025年10月予定  
大阪市中央区島之内2丁目15番20号(日本橋ビル内)

## 主要な事業内容

預金業務	当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、納税準備預金、定期預金、定期積金、外貨預金などを取り扱っています。	
貸出業務	商業手形の割引、手形貸付、証書貸付、当座貸越を取り扱っています。	
為替業務	内国為替	送金・振込 当金庫の本支店はもちろん、日本全国の信用金庫、銀行、信用組合、農協、郵便局へスピーディで確実に送金、お振込ができます。 代金取立 手形・小切手などを取立し、ご指定の口座にご入金いたします。
	外国為替	留学中のご子弟への学費・生活費のご送金をはじめ、信用状の発行、買取りなどの輸出入取引や外貨による資金の調達、運用にご利用いただけます。
証券業務	社債等の募集又は管理の受託	社債等の募集または管理の受託業務を通じて、多様化している中小企業の資金調達ニーズにお応えしています。
	国債等公共債の窓口販売	固定金利国債や変動金利国債(個人向け国債)、地方債を取り扱っています。
	投資信託の窓口販売	お客さまの運用目的にあった商品を選択できるよう、公社債投資信託や株式投資信託など幅広い商品を取り扱っています。
	有価証券投資業務	預金の支払準備及び資金運用のための国債、地方債、社債、株式、その他の証券への投資。
付随業務	債務の保証または手形の引受 有価証券の貸付 公共債の引受 信金中央金庫、日本政策金融公庫などの業務の代理 国債代理店業務 国、地方公共団体、会社等の金銭の収納、その他金銭に係る事務の取り扱い	有価証券、貴金属その他の物品の保護預り 保険商品の窓口販売(保険業法第275条第1項により行う保険募集) 確定拠出年金法により行う業務 企業等の合併及び買収、営業譲渡等に関する仲介ならびに助言・指導等の業務 地域活性化業務 電子債権記録業に係る業務

## 子会社等の概況に関する事項 (2023年3月31日現在)

### だいしんビジネスサービス株式会社

代表者	代表取締役会長兼社長 高井 嘉津義
本店所在地	大阪市天王寺区上本町8-9-14 TEL 06-6775-6574
資本金	1億円
設立年月日	平成5年4月1日
主な業務内容	不動産調査、企業調査、事務集中受託、人材派遣、車両のリース、帳票管理、印刷、清掃、文書廃棄処理
金庫が所有する子会社の株式の発行済株式の総数に占める割合	100%

※(本部仮移転に伴う当社仮移転先) 2022年3月～2025年10月予定  
大阪市西成区潮路1-7-4(岸ノ里出張所内) [総務課、調査課、メンテナンス課]  
大阪市北区豊崎1-10-10(天六出張所内) [業務課、事務集中課]

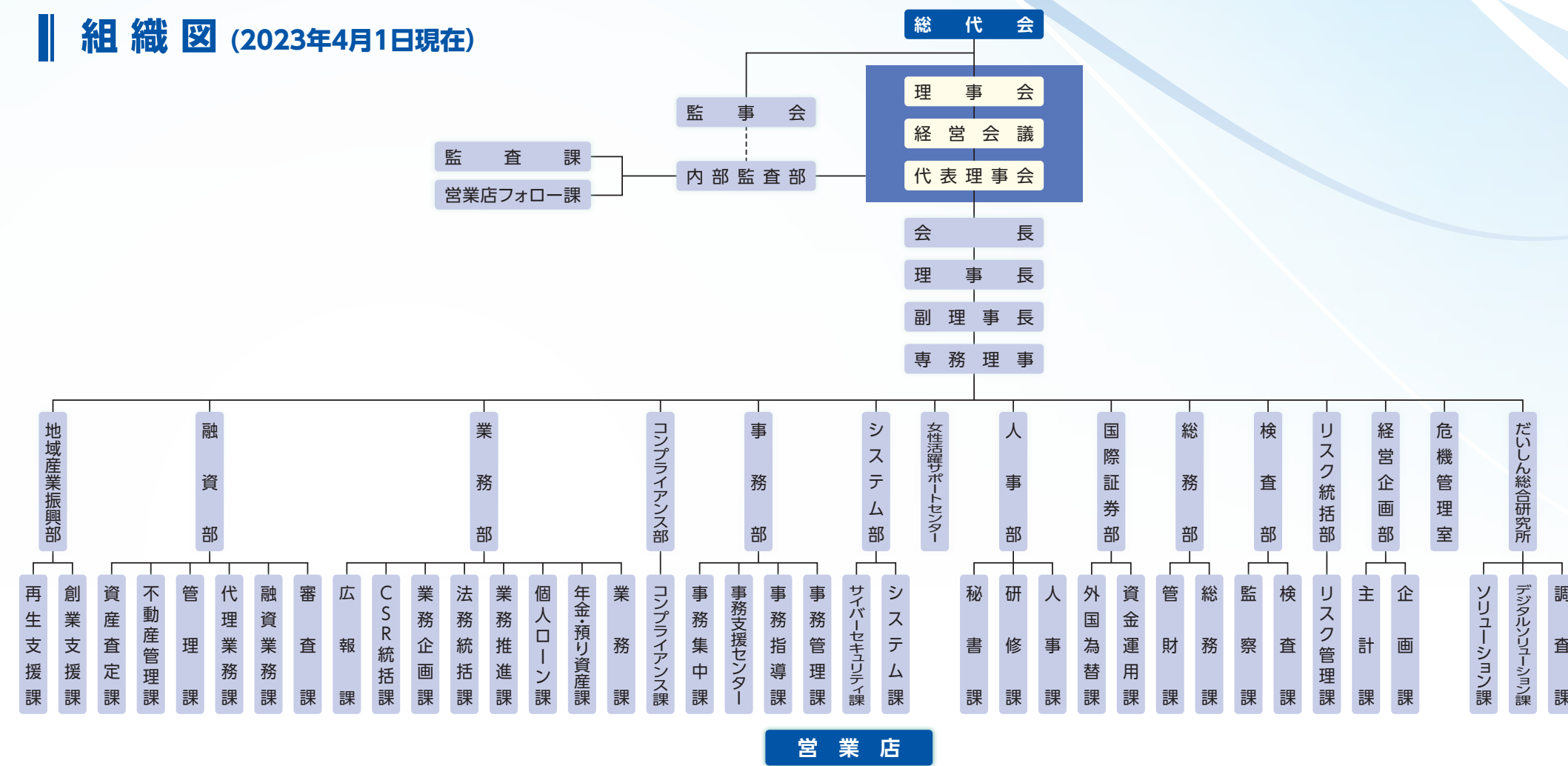
# 金庫 概要

## 役員 (2023年6月28日現在)

<b>理事長</b> 高井嘉津義 <small>(代表理事)</small>			
副理事長 田中 宏司 <small>(代表理事)</small>	非常勤理事 河盛 幹雄 <small>(※1)</small>		
専務理事 中塚 信幸 <small>(代表理事)</small>	非常勤理事 上野 宏 <small>(※1)</small>		
専務理事 松山 浩司 <small>(代表理事)</small>	非常勤理事 堀畑 敏一 <small>(※1)</small>		
専務理事 加藤 秀治 <small>(代表理事)</small> <small>(昇任)</small>	非常勤理事 宮野谷 篤 <small>(※1)</small>		
常務理事 清水 明彦	常勤監事 川本 公久 <small>(新任)</small>		
常務理事 江藤 公彦	非常勤監事 川崎 益彦		
常務理事 安野 博也 <small>(昇任)</small>	非常勤監事 岸田 眞美 <small>(※2)</small>		
常務理事 菅森 由基 <small>(昇任)</small>			
常務理事 古川 浩司 <small>(昇任)</small>			
常勤理事 塔本 雅弘			
常勤理事 兵庫 惠二			
常勤理事 梅田 充紀			
常勤理事 北川 信之			
常勤理事 松本 達也 <small>(新任)</small>			

2023年6月16日付で、副理事長 北浦 理市は退任いたしました。  
 ※1 非常勤理事 河盛 幹雄、上野 宏、堀畑 敏一、宮野谷 篤は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。  
 ※2 非常勤監事 岸田 眞美は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

## 組織図 (2023年4月1日現在)



**信金中央金庫**  
及び  
信用金庫業界の  
ネットワーク

**信金中央金庫**  
SCB

- 資金量36兆円 (2023年3月末現在)
- 信用金庫の中央金融機関
- 金融債発行機関

信金中央金庫は、全国の信用金庫を会員とする協同組織形態の金融機関で、信用金庫の中央金融機関として、1950年に創立しました。  
 信金中央金庫は、「地域の課題を解決する機能」、「信用金庫のセントラルバンク機能」および「機関投資家としての機能」を有しており、地域社会の皆さまに質の高いサービスを提供することで、地域におけるさまざまな課題を解決し、信用金庫とともに持続的な成長を目指しています。

<p><b>信用金庫</b></p> <p>信用金庫数 ..... 254金庫                  店舗数 ..... 約7,100店舗                  預金量 ..... 160兆円  <small>(2022年3月末現在)</small></p>	<p><b>信金中央金庫グループ</b></p> <p>信金中央金庫 (SCB)</p>
---	--

証券業務	しんきん証券(株)
投資運用業務	信金インターナショナル(株)
消費者信用保証業務	しんきんアセットマネジメント投信(株)
投資・M&A仲介業務	信金ギャランティ(株)
データ処理受託業務	信金キャピタル(株)
事務処理受託業務	(株)しんきん情報システムセンター
海外ビジネス支援業務	信金中金ビジネス(株)
地域商社業務	信金シンガポール(株)
	しんきん地域創生ネットワーク(株)

# 支店一覧

◎ 支店一覧 (2023年6月30日現在)

本店	〒543-8666	大阪市天王寺区上本町8-9-14	☎06-6772-1521
----	-----------	------------------	---------------

大阪市内					
地区	店番	店名	郵便番号	所在地	電話番号
天王寺区	01	本店営業部	〒543-0001	(仮店舗)大阪市天王寺区上本町9-1-6	☎06-6772-0822
	10	玉造支店	〒543-0013	大阪市天王寺区玉造本町5-3	☎06-6762-6351
旭区	27	森小路支店	〒535-0013	大阪市旭区森小路2-5-8	☎06-6951-1331
生野区	04	今里支店	〒544-0001	大阪市生野区新今里3-3-5	☎06-6752-4331
	26	勝山支店	〒544-0033	大阪市生野区勝山北2-14-8	☎06-6718-1141
	34	生野支店 <small>預金店舗</small>	〒544-0023	大阪市生野区林寺2-18-18	☎06-6718-2301
北区	31	南森町支店	〒530-0047	大阪市北区西天満4-3-25 梅田プラザビル	☎06-6311-7601
	50	天六支店	〒531-0041	大阪市北区天神橋7-6-3 OsakaMetro天神橋筋六丁目ビル2階	☎06-6357-1311
住之江区	39	住之江支店	〒559-0017	大阪市住之江区中加賀屋2-6-4	☎06-6681-0201
住吉区	15	杉本町支店	〒558-0023	大阪市住吉区山之内3-9-1	☎06-6693-6721
	41	住吉支店 <small>預金店舗</small>	〒558-0055	大阪市住吉区万代6-9-7	☎06-6678-6001
城東区	24	城東支店 <small>預金店舗</small>	〒536-0008	大阪市城東区関目2-13-16	☎06-6932-5071
大正区	11	大正支店	〒551-0031	大阪市大正区泉尾1-27-15	☎06-6552-2376
中央区	08	難波支店	〒542-0076	大阪市中央区難波2-2-3 御堂筋グランドビル1階1-2号	☎06-6213-3531
	14	日本橋支店	〒542-0082	大阪市中央区島之内2-15-20	☎06-6211-2731
鶴見区	30	鶴見支店	〒538-0051	大阪市鶴見区諸口4-8-12	☎06-6911-2831
	52	はなてん支店	〒538-0044	大阪市鶴見区放出東3-21-40 ローレルコート放出105号	☎06-6968-9821
西区	02	九条支店	〒550-0027	大阪市西区九条1-29-1	☎06-6581-8758
西成区	03	花園支店	〒557-0015	大阪市西成区花園南1-1-15	☎06-6658-5221
西淀川区	09	西淀支店	〒555-0024	大阪市西淀川区野里2-25-19	☎06-6472-3871
東住吉区	07	田辺支店	〒546-0033	大阪市東住吉区南田辺3-2-8	☎06-6691-7521
東淀川区	48	上新庄支店 <small>預金店舗</small>	〒533-0005	大阪市東淀川区瑞光2-10-30	☎06-6328-4121
平野区	12	平野支店	〒547-0044	大阪市平野区平野本町5-14-24	☎06-6791-2641
	22	加美支店	〒547-0001	大阪市平野区加美北5-2-45	☎06-6794-0881
福島区	28	上福島支店	〒553-0003	大阪市福島区福島7-5-19	☎06-6454-4741
都島区	06	都島支店	〒534-0014	大阪市都島区都島北通1-11-1	☎06-6922-1378
港区	25	港支店	〒552-0014	大阪市港区八幡屋2-4-6	☎06-6571-6771
淀川区	29	新大阪支店	〒532-0003	大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビルディング1階	☎06-6392-5811

堺市内					
地区	店番	店名	郵便番号	所在地	電話番号
堺区	16	東湊支店	〒590-0825	堺市堺区昭和通3-46-2	☎072-244-3501
	23	七道支店	〒590-0931	堺市堺区錦之町西1-1-20	☎072-228-0881
	61	三国ヶ丘支店	〒590-0024	堺市堺区向陵中町2-4-16	☎072-259-5101
	64	宿院支店	〒590-0954	堺市堺区大町東1-1-2	☎072-238-8001
	65	堺市駅前支店 <small>預金店舗</small>	〒590-0014	堺市堺区田出井町1-1-100	☎072-238-0326
	86	堺東支店	〒590-0077	堺市堺区中瓦町1-4-22	☎072-233-1151
北区	71	金岡町支店	〒591-8022	堺市北区金岡町3021-1	☎072-258-2021
中区	69	深井支店	〒599-8272	堺市中区深井中町1211-17	☎072-278-2311
西区	67	鳳支店	〒593-8311	堺市西区上454-3	☎072-273-1305
	84	石津支店 <small>預金店舗</small>	〒592-8334	堺市西区浜寺石津町中3-14-18	☎072-245-3300
東区	63	登美丘支店	〒599-8126	堺市東区大美野33-5	☎072-236-5001

大阪府北部					
地区	店番	店名	郵便番号	所在地	電話番号
箕面市	87	箕面支店	〒562-0031	箕面市小野原東6-1-7 ノイメゾン小野原式番館1階	☎072-727-9711
茨木市	42	茨木支店	〒567-0021	茨木市三島丘1-2-7	☎072-625-3971
豊中市	53	豊中支店	〒561-0802	豊中市曾根東町5-17-18	☎06-6862-0141
吹田市	46	吹田支店	〒564-0001	吹田市岸部北3-5-18	☎06-6387-6121

預金店舗 預金店舗とは、預金・為替業務のみお取り扱いする店舗となります。

# 支店一覧

◎ 支店一覧 (2023年6月30日現在)

大阪府東部					
地区	店番	店名	郵便番号	所在地	電話番号
守口市	18	守口東支店	〒570-0014	守口市藤田町2-5-14	☎ 06-6902-1101
	54	花博公園支店	〒570-0044	守口市南寺方南通2-4-13	☎ 06-6996-1621
四條畷市	20	四條畷支店	〒575-0032	四條畷市米崎町13-38	☎ 072-878-2121
東大阪市	13	東大阪支店	〒577-0816	東大阪市友井2-30-17	☎ 06-6722-6501
	44	永和支店	〒577-0055	東大阪市長栄寺2-5	☎ 06-6781-1161
	56	荒本支店	〒578-0954	東大阪市横枕2-3	☎ 072-964-5751
八尾市	19	八尾支店	〒581-0084	八尾市植松町8-1-15	☎ 072-994-1511
	43	八尾桜ヶ丘支店 <small>預金店舗</small>	〒581-0869	八尾市桜ヶ丘3-79	☎ 072-997-2791
松原市	17	天美支店	〒580-0032	松原市天美東7-8-6	☎ 072-334-0500
	66	松原支店	〒580-0014	松原市岡2-11-13	☎ 072-333-0551

大阪府南部					
地区	店番	店名	郵便番号	所在地	電話番号
高石市	82	高石南支店	〒592-0014	高石市綾園2-18-16	☎ 072-264-5100
泉大津市	74	泉大津支店	〒595-0062	泉大津市田中町7-2	☎ 0725-32-4501
	85	和泉支店	〒595-0021	泉大津市東豊中町1-2-10	☎ 0725-45-2121
和泉市	60	信太支店	〒594-0083	和泉市池上町1-4-24	☎ 0725-41-7911
	83	北信太支店 <small>預金店舗</small>	〒594-0003	和泉市太町145-23	☎ 0725-45-0678
岸和田市	70	しもまつ支店	〒596-0827	岸和田市上松町2-1-20	☎ 072-426-6181
	72	春木支店	〒596-0006	岸和田市春木若松町1-35	☎ 072-439-2323
	73	岸和田支店	〒596-0076	岸和田市野田町2-7-3	☎ 072-439-2345
	76	久米田支店 <small>預金店舗</small>	〒596-0821	岸和田市小松里町1060-1	☎ 072-445-1161
貝塚市	57	貝塚支店	〒597-0004	貝塚市西町12-15	☎ 072-431-2481
	81	南貝塚支店 <small>預金店舗</small>	〒597-0054	貝塚市堤32-1	☎ 072-432-1321
泉佐野市	58	泉佐野支店	〒598-0007	泉佐野市上町3-10-19	☎ 072-462-2981
泉南市	68	泉南支店	〒590-0522	泉南市信達牧野583	☎ 072-482-3381
阪南市	59	尾崎支店	〒599-0202	阪南市下出727-4	☎ 072-472-0081
忠岡町	75	忠岡支店 <small>預金店舗</small>	〒595-0805	泉北郡忠岡町忠岡東1-18-14	☎ 0725-32-4506

兵庫県					
地区	店番	店名	郵便番号	所在地	電話番号
尼崎市	55	尼崎支店	〒661-0023	尼崎市大西町3-17-13	☎ 06-6426-0011

来店不要型店舗	
店名	アドレス
だいしん未来支店	<a href="https://www.osaka-shinkin.co.jp/mirai/index.html">https://www.osaka-shinkin.co.jp/mirai/index.html</a>

店外ATMコーナー		
地域	出張所名	所在地
大阪市内	岸ノ里出張所	大阪市西成区潮路1-7-4
	今宮戎出張所	大阪市浪速区恵美須西2-10-19
	難波出張所	大阪市中央区難波千日前5-19 河原センタービル1階
	西出張所	大阪市西区新町1-3-12 四ツ橋セントラルビル地下1階
	イオン野田阪神店出張所	大阪市福島区海老江1-1-23 イオン野田阪神店4階
	今福鶴見出張所	大阪市鶴見区鶴見4-2-2
	天六出張所	大阪市北区豊崎1-10-10
	緑橋出張所	大阪市城東区東中浜6-14-24
大阪府北部	茨木支店出張所	茨木市東太田1-1-112 ローレルハイツ茨木総持寺2号棟1階
大阪府南部	七道駅前出張所	堺市堺区鉄砲町25
	コーナン貝塚東山店出張所	貝塚市東山4-3-1 コーナン貝塚東山店1階
	KOHYO光明池店出張所	和泉市伏屋町3-2-50 KOHYO光明池店1階
	もず出張所	堺市北区百舌鳥梅北町5-441

インキュベーション施設				
地域	施設名	郵便番号	所在地	電話番号
大阪市内	だいしんシェアオフィスYUMEARATA	〒532-0004	大阪市淀川区西宮原1-5-33 新大阪飯田ビル1F	☎ 06-6151-2505
	だいしんシェアオフィス夢はなて	〒538-0044	大阪市鶴見区放出東3-21-40 ローレルコート放出205	☎ 06-6964-5077
堺市内	だいしんシェアオフィス夢やさかい	〒590-0077	堺市堺区中瓦町1-4-22 大阪信用金庫堺東ビル2F	☎ 072-233-3023

預金店舗 預金店舗とは、預金・為替業務のみお取り扱いする店舗となります。

# 支店一覧

## だいしんの ネットワーク



### 営業区域

#### 大阪府内33市・9町・1村

- |       |      |       |       |
|-------|------|-------|-------|
| 大阪市   | 東大阪市 | 八尾市   | 大東市   |
| 守口市   | 門真市  | 堺市    | 松原市   |
| 藤井寺市  | 羽曳野市 | 柏原市   | 寝屋川市  |
| 四條畷市  | 豊中市  | 池田市   | 箕面市   |
| 茨木市   | 高槻市  | 吹田市   | 摂津市   |
| 枚方市   | 交野市  | 富田林市  | 河内長野市 |
| 大阪狭山市 | 高石市  | 泉大津市  | 和泉市   |
| 岸和田市  | 貝塚市  | 泉佐野市  | 泉南市   |
| 阪南市   | 忠岡町  | 熊取町   | 田尻町   |
| 岬町    | 能勢町  | 豊能町   | 島本町   |
| 太子町   | 河南町  | 千早赤阪村 |       |

#### 兵庫県内2市

- 尼崎市
- 伊丹市

#### 和歌山県内2市

- 紀の川市 (除く貴志川町・旧那賀町(名手上・平野・名手下・西野山・江川中・切畑・穴伏・名手市場・名手西野・藤崎・後田・王子・赤沼田・横谷・麻生津中・北浦・西脇))
- 岩出市